地域保育学科(~2018 年度入学生) 2020 年 6 月 10 日 更新

2020年4月1日 更新

科 目 名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験			かがや	たかふみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		担当教	数員	加賀谷				
授 業 の 内 容	る。講義に知識をされ	は、少人	数によるゼミナール形	式で行われる。	また、論文技	是出後には発表	そ会が行わ	かれる。こ	する専任教員の指導によ このことを通じ、保育者				
到達目標	1. 自分自身	身の興味	ては、臨床心理学に関いがある分野について理解でいて理解でいた。 行うための、研究法を理解できません。	解している。	· K 有名	リンメンタルグ)	ア」「子育	て文援」	などを中心とする。				
		3. 得られたデータから考察することができる。4. 自分の意見を論理的に表現することができる。											
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (1,2	2)	文化表現学	4科()					
授業計画							予習	自分の	興味あるテーマを考え	<u> </u>			
	第1回	内容	研究テーマを考える				復習	検討し	た内容を整理する				
							予習	自分の	研究をイメージする				
	第2回	内容	過去の卒業研究を読み	込む			復習	参考に	なりそうな研究を読みi	入す ₂			
							予習		研究したい内容を考え				
	第3回	内容	具体的な研究内容を植	食討する			復習		た内容を整理する	<u> </u>			
							予習		具体的な内容を考える				
	第4回	内容	研究法を学ぶ				復習		テーマと研究法を考え	<i>5</i>			
							予習		索の方法を知っておく	2)			
	第5回	内容	先行研究を検索する										
							復習		れた文献に目を通す				
	第6回	内容	先行研究を読み込む				予習	文献を					
							復習		読みなおす				
	第7回	内容	先行研究を読み込む				予習		文献を読む				
							復習	先行研	究をまとめる				
	第8回	内容	先行研究の発表				予習	発表資	料を作成する				
			76,00,76 - 7620				復習	指摘さ	れた点を整理する				
	第9回	内容	先行研究の発表				予習	発表資	料を作成する				
	N1 2 EI	1.140	76 11 191 76 12 76 35				復習	指摘さ	れた点を整理する				
	签 10 回	内宏	77.2000 マのカウ				予習	研究テ	ーマを考える				
	第 10 回	内容	研究テーマの決定				復習	指摘さ	れた点を整理する				
	<i>W</i>						予習	研究テ	ーマを理解しておく				
	第 11 回	内容	研究の具体的方法を表	きえる			復習	指摘さ	れた点を整理する				
							予習	研究内	容を考える				
	第 12 回	内容	研究内容の決定				復習	研究内	容を整理する				
							予習	足りな	い知識を理解する				
	第 13 回	内容	参考文献を検索する				復習	参考文	献に目を通す				
							予習		献の読み込み				
	第 14 回	内容	参考文献を読み込む				復習		献の読みなおし				
							予習		参考文献の読み込み				
	第 15 回	内容	参考研文献を読み込む	2			復習		参考文献の読みなおし				
	第 16 回	内容	データを取る				予習		を考える				
							復習	調査を					
	第 17 回	内容	データを取る:不足分	}			予習		調査を行う				
							復習		の調査を行う				
	第 18 回	内容	データの入力				予習		を見直す				
							復習		の入力作業				
	第 19 回	内容	データの入力:確認作	業			予習	データ	の入力作業の続き				
							復習	データ	の入力作業の見直し				
	第 90 日	中帝	デ _ カのハ+5				予習	不足分	のデータの入力作業				
	第 20 回	内容	データの分析				復習	分析作	業				
			l				1						

	第 01 回	+*	₩ po/\40 (43)	予習	分析作業の続き				
	第 21 回	内容	容 データの分析:統計		統計作業				
	第 22 回	由宏	方法の執筆		統計の見直し				
	第 22 凹	内容	万伝の教事	復習	論文執筆				
	第 23 回	内容	結果の執筆	予習	方法執筆				
	第 25回	四谷	和木の物事	復習	結果執筆				
	第 24 回	内容	はじめにの執筆	予習	結果執筆を終わらせる				
	券 24 回	门谷	はしめにのが事	復習	はじめにの執筆				
	第 25 回	内容	考察の執筆	予習	はじめにの執筆を終わらせる				
	25.0回	Y14	う宗ツ州事	復習	考察執筆				
	第 26 回	内容	引用文献等の執筆	予習	考察執筆を終わらせる				
	第 20回	Y14	71/71/71/71/71/71/71/71/71/71/71/71/71/7	復習	引用文献執筆				
	第 27 回	内容	発表について	予習	自分の論文を読み込む				
	351 回	1.14F	光衣について	復習	発表内容を考える				
	第 28 回	内容	パワーポイントの作成	発表準備					
	99 20 Ed	L 144	AND AND INSTERM	復習	パワーポイント準備				
	第 29 回	内容	発表原稿の作成	予習	パワーポイント準備を終わらせる				
	я, 20 🖂	1.140.	プレタンパバ間マイトドルス	復習	発表原稿準備				
	第 30 回	内容	発表	予習	発表に必要な事柄の準備				
	37 00 Ed	1.170	/LX	復習	指摘された内容を整理する				
		予習	に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね90分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	随時指導の中で行っていく								
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施()する∕(○)しない						
/-/A/194 H I IIII	成績評価の方法: レポート・課題 (80%)、作品・発表 (10%)、授業態度 (10%)								
教科書	なし								
参考文献	なし								
注意事項	講義時間以	以外にも	積極的に研究を行うこと。						

科 目 名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験	· 担当教	· B	おおわ こういち	
-ンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		担目教	.貝	大輪 公 壱	
授 業 の内 容	の指導に	こより2		る。講義は、	少人数に	よるゼミナ	トール形	式で行われ	のテーマを専門とする専任教員 れる。また、論文提出後には発 る。	
到達目標	2. 要約	縮約	文章を書くことが Jの技術を身につけ 、(文献表等の書き	け、それらがつ			ようにな	:S.		
学位授与方針	幼児教育	育学科	() 地域(保育学科(1	• 2 • 3 • 4	·5) 文化:	表現学科	+ ()	
授業計画							予習	概要を予習	しレポートにまとめる	
	第1回	内容	オリエンテーション				復習	オリエンテ	ーション内容をレポート化する	
							予習	プリント概	要を熟読しレポートにまとめる	
	第2回	内容	音楽領域研究の方法	①洋楽			復習	配布資料を	熟読しレポートにまとめる	
							予習	プリント概	要を熟読しレポートにまとめる	
	第3回	内容	音楽領域研究の方法②	2)日本音楽			復習	配布資料を	熟読しレポートにまとめる	
							予習	プリント概	要を熟読しレポートにまとめる	
	第4回	内容	音楽領域研究の方法の	3)その他の音楽			復習	配布資料を	熟読しレポートにまとめる	
							予習	テーマを考	えプリントにまとめる	
	第5回	内容	テーマの設定とグルー	-プ分け			復習	設定した	テーマの概要をプリントにまとめる	
							予習	テーマにつ		
	第6回	内容	テーマの決定				復習	副題を含め	た詳細をプリントにまとめる	
							予習		 要を熟読しレポートにまとめる	
	第7回	内容	テーマに関する図書の	开究 ①図書館の	機能と検索	法	復習	配布資料を	熟読しレポートにまとめる	
							予習		要を熟読しレポートにまとめる	
	第8回	内容	テーマに関する図書の	开究②秋草学園図	書館		復習	配布資料を	熟読しレポートにまとめる	
							予習		要を熟読しレポートにまとめる	
	第9回	内容	テーマに関する図書の	开究③外部図書館	Ì		復習		熟読しレポートにまとめる	
							予習		ト概要を熟読しレポートにまとめる	
	第10回	内容	資料検索と論文書式	①資料検索法			復習		熟読しレポートにまとめる	
							予習		要を熟読しレポートにまとめる	
	第11回	内容	資料検索と論文書式②	②検索資料の確認	2		復習		熟読しレポートにまとめる	
							予習		要を熟読しレポートにまとめる	
	第 12 回	内容	資料検索と論文書式の	3)参考引用資料の	書式法		復習		熟読しレポートにまとめる	
							予習		ついてレポートにまとめる	
	第 13 回	内容	中間報告 概要				復習		要を再確認しレポートにまとめる	
							予習		についてレポートにまとめる	
	第 14 回	内容	中間報告 文献につ	ついて			復習		をレポートにまとめる をレポートにまとめる	
							予習		を確認しレポートにまとめる	
	第 15 回	内容	中間報告 文献の	書式			復習		を	
							予習		*************************************	
	第 16 回	内容	中間報告 洋書文献	獣・その他の書式	<u>.</u>		-			
							復習		を記法をレポートにまとめる たについてレポートにまとめる	
	第 17 回	内容	論文の推敲 ①論文口	コ調は整っている	っかっ		予習		思についてレポートにまとめる	
							復習		調についてレポートにまとめる	
	第 18 回	内容	論文の推敲 ②各題に	こおける全体の配	已分		予習		テキュポートにまとめる	
							復習		要をレポートにまとめる	
	第 19 回	内容	論文の推敲 ③要旨を	を的確に記述して	こいるかどう	か	予習		要をレポートにまとめる	
ļ			 				復習		田をレポートにまとめる	
1										
	第 20 回	内容	最終報告 ①注釈・	・引用文・引用法	=		予習	注釈・引用	月の概要をレポートにまとめる	

	## 04 F	4.5	最終報告②参考文献の本文中の示し方	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	第 21 回	内容	取於報口②参与文献の本文中の小しカ	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	## 00 F	+#	目 妙 和 件 ① 公 立 刊 ② 二) 十	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	第 22 回	内容	最終報告③従来型の示し方	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	## 00 F	+#	目 妙 和 件 ① 写 厅 刑 页 三 】 十	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	第 23 回	内容	最終報告④近年型の示し方	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	年04日	上皮	女楽込み松道 「「ノンカーラ・1 次型の主治	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	第 24 回	内容	卒業論文指導 ①インターネット資料の表記	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	第 25 回	内容	卒業論文指導 ②新聞記事の表記	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	弗 25 凹	门谷	平未調又相等 ②利用記事の衣記	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	第 26 回	内容	卒業論文指導 ③書名をどのように表記するか	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	弗 20 凹	內谷	平未調入相等 の音句をとりように衣託するが	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	第 27 回	内容	女类於女松道 (1)日本語一點の佐藤	予習	プリント概要を熟読しレポートにまとめる					
	弗 21 凹	门谷	平表調又相等 受力用又配一見の下成	卒業論文指導 ④引用文献一覧の作成 復習 配布資料を熟読しレポートにまと						
	第 28 回	内容	李業論文指導 ⑤参考文献一覧の作成 予習 プリント概要を熟読しレポートにまとめ							
	券 26 回	四日	十未晡又11号 ①参与文献 見v기F以	復習	配布資料を熟読しレポートにまとめる					
	第 29 回	内容	卒業論文報告	予習	報告内容の概要をレポートにまとめる					
	37 29 E	L 1/45	十米晌人並口	復習	レポートにまとめた概要を再確認する					
	第 30 回	内容	レジュメ発表	予習	レジュメの概要についてレポートにまとめる					
	95 50 回	四日	レンエグ元衣	復習	発表したレジュメを再確認しレポート化する					
		予習	に要する学習時間: 概ね15分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね30分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	随時レス	ポート	(要約・縮約) の提出をし、各個人へ解説・アド	ヴァイス	くを行う。					
	試験期間は	こおける	定期試験:実施 ()する/ (○) しない							
成績評価	成績評価の方法: レポート・課題 (100%)									
教科書	毎時プリントを配布。									
参考文献	『日本語練習帳』 (大野晋、岩波新書)									
注意事項	自分の研	研究テ	ーマを明確にし、積極的に取り組むことを期待す	る。						
仁 息	論文完成	成まで	のマクロ的な計画を立てて進めること。							

科目名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験					
				155 Mt 177 AP	\\ 수 괴괴		担当都		はしもと ようこ 橋本 洋子		
ナンハ゛リンク゛コート゛			S2228	授業形態	演習						
授業の内容	指導によ 会が行れ 常生活全	より卒う つれる。 È般に	業論文を作成する。 このことを通じ、 わたり、研究方法に	講義は、少 保育者とし は①フィール	人数によ て必要な ドワーク	るゼミナー 専門的知識 、②質問組	-ル形式 せをさら 〔 調査、	で行わ に深め ③文献	でのテーマを専門とする専任教員の かれる。また、論文提出後には発表 かる。研究テーマは食や健康など日 な研究等がある。P (plan、計画) と的に学習する方法を学ぶ。		
到達目標	2. 研究テーマをみつけ、様々な角度から情報を収集し検証する力を身につけている。3. 調査結果等から疑問を解決し、まとめる力を身につけている。4. 適切な表現を用いて聞き手に分かりやすく説明することができる。										
学位授与方針	地域保育	学科(1 • 2 • 4 • 5)								
授業計画	第1回	内容	ガイダンス	に明弘本の古宮	2		予習		バスをよく読んでおく 		
			授業の進め方と年		\{		復習	研究テ	·一マを考える		
	第2回	内容	健康について考える	S (DVD)			予習		関する資料を収集する		
							復習		- トをまとめる		
	第3回	内容	研究テーマを考える	_			予習		度について調べる		
			保育制度について				復習		度についてレポートにまとめる		
	第4回	内容	研究テーマを考える	_	_		予習	保育内	容の授業を復習しておく		
			子ども・保育者を	上取り巻く環境	Ī		復習	保育環	ぱについてレポートをまとめる		
	第5回	内容	文献・資料収集、観点				予習	研究の	keyword を選定する		
	N/ 0 II	1	Keyword をもとに	先行研究を調	べる		復習	調べた	論文を整理する		
	第6回	内容	文献・資料収集、観	見察②			予習	論文を	読む		
	W O E	134	専門書・資料の樹	食索			復習	専門書	・資料を読む		
	第7回	内容	文献・資料収集、観	見察③			予習	専門書	・資料をまとめる		
	寿 (凹	71日	先行研究をまとぬ	o る			復習	先行研	究の文献をまとめる		
	## o 🖂	4.6	先行研究の発表・ラ	ディスカッショ	ン		予習	発表の	準備をする		
	第8回	内容	グループ①				復習	ディス	カッションの内容をまとめる		
	## o =	4.5	先行研究の発表・ラ	ディスカッショ	ン		予習	発表の	準備をする		
	第9回	内容	グループ②				復習	助言に	もとづき研究テーマを選定しておく		
							予習	研究テ	ーマに必要な論文・資料を収集する		
	第 10 回	内容	テーマの決定・研究	?内容の方向付	†(†		復習	研究テ	ーマを決める		
							予習)方法を考える		
	第11回	内容	研究計画の立案と必	必要資料の確認	2		復習	論文執			
					<u></u>		予習	先行文	- 献から導入を考える		
	第 12 回	内容	論文の執筆 研究目	目的			復習		的を書き進める		
							予習		的をまとめる		
	第13回	内容	論文の執筆 研究内	內容			復習		容の詳細を立案する		
							予習		「法を考える(①~③より選択)		
	第 14 回	内容	論文の執筆の研究が	法			復習		法の決定		
							予習		位の人と 学業の目的を理解する		
	第 15 回	内容	学外授業								
							復習		3業の学びをレポートにまとめる		
	第 16 回	内容	研究計画の見直し				予習		た研究方法をまとめ、計画を立案する		
							復習		(筆に必要な資料を準備する		
	第 17 回	内容	論文執筆 ・ 質問	引紙作成 ・	フィール	ドワーク	予習		究をベースに研究方法を確認する		
							復習		の作成・フィールドワークを記録する		
	第 18 回	内容	論文執筆 ・ 質問	引紙作成 •	フィール	ドワーク	予習		の修正・フィールドワークをまとめる		
						· ·	復習	質問紙	の準備・フィールドワークを記録する		
	第 19 回	内容	論文執筆 ・ 質問	引紙作成 •	フィール	ドワーク	予習		の配慮を確認する・記録を整理する		
							復習		チェックをする		
	第 20 回	内容	論文執筆 ・ 質問	引紙作成 •	フィール	ドワーク	予習	最終的	」な研究方法を考える		

				1						
				復習	研究方法を整理する					
	第 21 回	内容	論文執筆	予習	データ入力の準備をする・記録を整理する					
	弗 21 凹	门谷	質問紙およびフィールドワークのデータ整理	復習	回収した質問紙の確認・記録を整理する					
	## 00 E	H #2	論文執筆	予習	研究方法の詳細および対象者を執筆する					
	第 22 回	内容	質問紙およびフィールドワークのデータ入力	復習	回収した質問紙データおよび記録の確認					
	## 00 FI	H do	論文執筆	予習	データおよび記録の入力					
	第 23 回	内容	質問紙およびフィールドワークのデータ解析	復習	入力したデータの確認					
	年04 回	H #2	論文執筆・修正	予習	結果を執筆する					
	第 24 回	内容	質問紙およびフィールドワークのデータをまとめる	復習	結果・考察をまとめる					
	第 25 回	内容	論文の修正 データの確認	予習	文献を確認する					
	弗 25 凹	门谷	論文の修正 ナーダの確認	復習	研究結果を図表にまとめる					
	第 26 回	内容	 論文の修正 文献の確認	予習	執筆した部分を読み返す					
	弗 20 凹	门谷	調文の修正 文献の確認	復習	論文の内容確認(データ、図表の数値など)					
	第 27 回	内容	TT力量をより担用	予習	考察をまとめる・ページ設定を確認する					
	弗 21 凹	门谷	研究論文の提出 	復習	論文を修正する					
	第 28 回	内容	研究発表・ディスカッション①	予習	論文の提出準備をする					
	弗 28 凹	门谷	研究完装・ディスカッション() 	復習	研究発表の準備をする					
	笠 20 回	内容	 研究発表・ディスカッション②	予習	研究発表のレジュメを作成する					
	第 29 回	门谷	研究発表・ディスカッション② 	復習	ディスカッションをレポートにまとめる					
	第 30 回	中容	± 6 16	予習	研究発表のレジュメを作成する					
	舟 50 凹	内容	まとめ 	復習	ディスカッションをレポートにまとめる					
		予習り	こ要する学習時間:概ね30分を目安とする。 復習に弱	要する学	習時間:概ね30分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック			およびディスカッション内容について都度フィート 筆。修正を通してフィードバックを行う	ヾバック	′ を行う					
成績評価		試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: 論文 (70%)、レポート・課題 (10%)、発表 (10%)、授業態度 (10%)								
教科書	必要に加	必要に応じて紹介する								
参考文献	必要に	必要に応じて紹介する								
注意事項	観察研究	保育者としての視点から、「食」や「健康」をはじめとした自然科学の分野においてテーマをみつけ、文献研究や 観察研究をすすめ、論文としてまとめていく。演習生それぞれが自分の研究テーマに向かって積極的に取り組む ことを期待する。先行論文や白書などを参考に情報を収集し、綿密な計画を立て、取り組んでほしい。								

			1			T	1	
科 目 名	総合演習	習Ⅱ(卒	業研究)	単 位 数	2	実務経験	- 担当教員	まつなが しずこ
ナンハ゛リンク゛コート゛	C	CHS222	28	授業形態	演習	有・無	四二秋兵	松永一静子
授業の内容	員の指 会を行 保育内 1. 学生 2. テー	導によ い、保 [*] 容、遊 が自らい マに沿・	り卒業論で 育者として び、育児、 の興味関心	文を作成する て必要な知識 家庭支援等 心に基づき、	。講義は少 をさらに深 を中心とす 研究テーマ	人数による める。主な る。 を見出す k	ゼミナール 研究テーマ おとができ	、そのテーマを専門とする専任教 形式で行う。論文提出後には発表 としては、児童文化、児童文学、 る。 -クなどにより、研究し、内容をま
学位授与方針	幼児教	育学科	(1 · 2 · 3	• 4 • 5 • 6 •	7) 地域保育	学科 (1・	2 • 3 • 4 • 5	5) 文化表現学科 (1・2・3・4)
授業計画	第1回	内容	講義の方針	十と年間計画			予習	研究テーマに関する資料収集
	# 1 E	F 7 TE					復習	研究テーマに関する資料収集
	第2回	内容	研究テーマ	アについての講義			予習	資料の事前準備
	# Z III	F 7 T	101007	(TC) (C () () ()	*		復習	資料からテーマをまとめる
	第3回	内容	研究テーマ	アについての講義	<u>.</u>		予習	資料の事前準備
	赤り回	F 7 T	101007		*		復習	資料からテーマをまとめる
	第4回	内容		アについての講義	:		予習	資料の事前準備
	新 4 凹	四合	城九 / 一、	(についての神形	i.		復習	資料からテーマをまとめる
	第5回	中郊	労力に ト 2	。 テーマの選定			予習	テーマに関する計画立案
	第3回	内容	十工による) 一、(の歴史			復習	テーマに関する計画立案修正
	第6回	内容	ヴ 生に ト 2	。 テーマの選定			予習	テーマに関する計画立案
	第6回	內谷	子王による) 一、(の)選定			復習	テーマに関する立案修正
	等っ同	中郊	当生に トス	。 テーマの選定			予習	テーマに関する計画立案
	第7回	内容	子生による	ファーマの選定			復習	テーマに関する立案修正
	# 0 E		ᅔᆇᆒᅕ				予習	テーマに関する文献を読む
	第8回	内容	文献調査				復習	テーマに関する文献をまとめる
	# 0 E		ᅔᆇᆒᅕ				予習	テーマに関する文献を読む
	第9回	内容	文献調査				復習	テーマに関する文献をまとめる
	第 10						予習	テーマに関する文献を読む
	回	内容	文献調査				復習	テーマに関する文献をまとめる
	第 11			\			予習	テーマに関する視察の準備
	回	内容	フィールト	↑の見字			復習	視察の結果をまとめる
	第 12			\ C = \			予習	テーマに関する視察の準備
	回	内容	フィールト	↑の見字			復習	視察の結果をまとめる
	第 13						予習	序論執筆
	回	内容	中間発表				復習	序論修正
	第 14	de size	☆ 100 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00				予習	序論執筆
	回	内容	中間発表				復習	序論修正
	第 15	+-	→ == * · +				予習	序論執筆
	回	内容	中間発表				復習	序論修正
	第 16	+	3A-4/6-N	の海(世			予習	本論執筆の準備
	回	内容	論文作成	の 準備			復習	本論執筆
	第 17	ــــر. ال	3A 1-77-5	a 344-144-			予習	本論執筆の準備
	回	内容	論文作成	の準備			復習	本論執筆
	第 18	.1 -2 -	3A 1.22	es 20th File			予習	本論執筆の準備
	回	内容	論文作成	の準備			復習	本論執筆
	第 19						予習	序論・本論執筆
	<u> </u>	内容	論文作成				復習	序論・本論修正
	第 20						予習	序論・本論執筆
		内容	論文作成				復習	序論・本論修正
		<u> </u>					i>-	\ 1 Hinf \\ \\L_\Hull \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \

授業計画	第 21	内容	論文作成	予習	本論執筆				
	回	内台		復習	本論執筆				
	第 22	内容	論文作成	予習	本論執筆				
	回	內台		復習	本論執筆				
	第 23	内容	論文作成	予習	本論執筆				
		內谷		復習	本論執筆				
	第 24	内容	 論文作成	予習	本論執筆				
	回	四台	· 爾文 [F] 及	復習	本論執筆				
	第 25	内容	論文作成	予習	本論執筆				
	回	內谷		復習	最終章まで執筆				
	第 26	内容	論文修正	予習	最終章まで執筆				
	回	內谷	· 開入修正	復習	最終章まで執筆				
	第 27	内容	論文修正	予習	最終章まで執筆				
	回	內谷	· 開入修正	復習	最終章まで執筆				
	第 28	内容	 論文修正	予習	最終章まで執筆				
	回	內谷	一端入修工	復習	最終章まで執筆				
	第 29	内容	論文発表	予習	論文のゼミ内発表				
	回	四台	端 入元女	復習	論文のゼミ内発表振り返り				
	第 30	内容	論文発表	予習	論文のゼミ内発表				
	回	內谷	· 開入光衣	復習	論文のゼミ内発表振り返り				
	予	習に要す	る学習時間:概ね 30 分を目安とする。 復習に要	する学習	時間:概ね 30 分を目安とする。				
課題へのフィ	個人指道	ニトス論	文指導を行いフィードバックする。						
ードバック	凹八田等	ころる温	ヘ川寺で110・ノ1─ ドハソノサ 心。						
成績評価	試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度(%)								
教科書	『書店』(著者名、出版社名)								
参考文献	『書店』(著者名、出版社名)								
注意事項									

科 目 名	総合法	寅習 Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験			つちや	иs		
ナンハ゛リンク゛コート゜		СН	S2228	授業形態	演習		担当教	員	土屋			
授業の内容	る。講義は 知識をさら 主な研究	は、少人 に深め デーマ	数によるゼミナール形式 る。 としては、「保育内容」	大で行われる。 s 「子どもの生活・	また、論文技・ ・遊びや文化	是出後には発表 公に関すること	そ会が行われ	れる。こ	する専任教員の指導によ このことを通じ、保育者 関すること」などである	として必要な専門的		
到達目標	家庭をフィールドとする質的研究および文献研究を行い、論文としてまとめる。 1. 保育・幼児教育について、興味あるテーマを設定し、その課題について理解している。 2. 自らの選んだテーマに関連する文献を読み、問題の所在を明らかにすることができる。 3. インタビューや質問紙調査、文献調査など、必要な資料収集の方法を理解している。 4. 必要な資料収集及び考察を進め、卒業研究としてまとめることができる。											
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (①②)	5) 文化表	現学科()					
授業計画	第1回	内容	講義の方針と年間計画	Ī			予習 復習		スに目を通す まとめるまでの計画をた	こてる		
	第2回	内容	フィールドワークとに	は何か			予習 復習		·ルドワーク(配布プリン ·ルドワークについてノ-			
	第3回	内容	フィールドワークの調	香方法			予習 復習	様々な	法(配布プリント)に目調査方法についてノート	、にまとめる		
	第4回	内容	フィールドワークのま	とめ方			予習 復習	まとめ	方(配布プリント)に目の方についてノートにまと	/		
	第5回	内容	研究テーマの選定				予習 復習 予習	研究テ	·ーマを考える ·ーマをさらに練る ·に関する専門書を調べる			
	第6回	内容	研究テーマについて必	要な文献を集め	る①専門書		復習	調べた	専門書を入手し、読むに関する論文を調べる	,		
	第7回	内容	研究テーマについえ必	要な文献を集め	うる②論文		復習	調べた	論文を入手し、読む 完を見つける			
	第8回	内容	先行研究の検討①調査				復習予習		「究の調査方法や対象をま 「究を引き続き探す	ことめる		
	第 9 回	内容	先行研究の検討②結果 問題の所在や目的を明				復習 予習		完の結果や考察をまとめ 問題の所在や目的を考え			
	第10回	内容	中間報告の準備	10045 9			復習 予習		問題の所在や目的をまと 告に向けて、調べた文献	-		
	第 12 回	内容	中間報告①前半グルー	-プ			復習 予習		告の内容を検討する は告に向けてレジュメを付	上げる		
	第 13 回	内容	中間報告②後半グルー	-プ			復習 予習	中間報	発表を聞き、気づいたことに向けてレジュメを仕	上げる		
	第 14 回	内容	子ども関連施設の見学				復習 予習 復習	対象子	発表を聞き、気づいたこ ・ども関連施設を調べる ・ども関連施設の意義をま			
	第 15 回	内容	子ども関連施設の見学	É			予習 復習		・の様子を観察する ・て気づいたことをまと [®])る		
	第 16 回	内容	調査の実施に向けた準	周査の実施に向けた準備					法の下案を作成する ビュー項目や質問紙を作	F成する		
	第 17 回	内容	調査の実施①質問紙調	実施①質問紙調査					必要な準備をする			
	第 18 回	内容	調査の実施②インタヒ	、ユーや観察調査	Ĭ.		予習 復習	調査後	必要な準備をするの整理をする	the course of th		
	第 19 回	内容	結果の整理①質問紙調	香			予習 復習	質問紙	調査の結果をおおまから 調査の結果を検討する			
	第 20 回	内容	結果の整理②インタヒ	ニューや観察調査	Ĺ		予習	インタ	ビューや観察調査の結果	や整理する		

			復習	インタビューや観察調査の結果を検討する				
笙 91 回	内宏	 考察を進める①観点 1	予習	結果に基づき、観点1の下案をまとめる				
37 21 L	1.140	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	復習	考察1としてまとめる				
第 99 回	内宏	老窓を進めるの組占り	予習	結果に基づき、観点2の下案をまとめる				
37 22 Ed	L 144	つ気でたりのの既示 2	復習	考察2としてまとめる				
第 93 回	内宏	老窓を進める②細占3	予習	結果に基づき、観点3の下案をまとめる				
7F 20 E	L 144	つ気で たいり の既然 り	復習	考察3としてまとめる				
第 94 回	内宏	対験を検針する	予習	結論の下案を考える				
37 2 4 Ed	L 144	Minmi 전 1묫 P 1 9 ' &	復習	検討を踏まえ、結論を仕上げる				
第 95 同	内宏	 	予習	今後の課題の下案を考える				
3F 20 E	Y1台	フ (文マル (本) (本) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	復習	検討を踏まえ、今後の課題を仕上げる				
第 26 回	内宏	研究のまとめ①前半郊公のまとめ	予習	卒業研究の前半部分を整理する				
券 20 回	门谷	切元がよこの使用子部力がよこの	復習	修正を踏まえて、前半部分を仕上げる				
第 97 回	内宏	研究のまとめの後半郊分のまとめ	予習	卒業研究の後半部分を整理する				
37 Z1 E	Y1台	別元シよこの必该干部ガッノよこの	復習	修正を踏まえて、後半部分を仕上げる				
第 28 同	内宏	シ ナ双丰①前半ガループ	予習	前半グループレジュメ作成				
7H 20 E	L 144		復習	発表を聞いて、気づいたことをまとめる				
第 20 回	内宏	論立発表の終半ガループ	予習	後半グループレジュメ作成				
3F 25 E	Y1台	開入光衣②夜干ノ/レーノ	復習	発表を聞いて、気づいたことをまとめる				
第30回	内宏	まとめ	予習	振り返りを考える				
35 50 Ed	L 1/4	620	復習	他者の発表を聞き、気づいたことをまとめる				
	予習	に要する学習時間:概ね25分を目安とする。 復習	に要する学	習時間:概ね20分を目安とする。				
卒業論文(り発表会	を行い、コメントを伝える。						
試験期間における定期試験: 実施 () する/ (○) しない								
成績評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%)								
なし。								
授業において適宜紹介する。								
研究テーマ	マを明確	にすること。必要な文献をしっかりと読みこなすことを期待	したい。					
	試験期間に成績評価のなし。 授業におい	第 22 回 内容 第 23 回 内容 第 24 回 内容 第 25 回 内容 第 26 回 内容 第 27 回 内容 第 28 回 内容 第 29 回 内容 第 30 回 内容 卒業論文の発表会 試験期間における 成績評価の方法: なし。	第22回 内容 考察を進める②観点 2 第23回 内容 考察を進める③観点 3 第24回 内容 結論を検討する 第25回 内容 今後の課題を検討する 第26回 内容 研究のまとめ①前半部分のまとめ 第27回 内容 研究のまとめ②後半部分のまとめ 第28回 内容 論文発表①前半グループ 第29回 内容 論文発表②後半グループ 第30回 内容 まとめ 予習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習卒業論文の発表会を行い、コメントを伝える。 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%)なし。 授業において適宜紹介する。	 第 21 回 内容 考察を進める①観点 2 第 22 回 内容 考察を進める②観点 2 第 23 回 内容 考察を進める③観点 3 第 24 回 内容 結論を検討する 第 25 回 内容 今後の課題を検討する 第 26 回 内容 研究のまとめ①前半部分のまとめ 第 27 回 内容 研究のまとめ②後半部分のまとめ 第 27 回 内容 研究のまとめ②後半部分のまとめ 第 28 回 内容 論文発表②前半グループ 第 29 回 内容 論文発表②後半グループ 第 30 回 内容 まとめ 予 27 直 復習 第 30 回 内容 まとめ 予 30 回 内容 まとめ 第 27 回 内容 まとめ 第 30 回 内容 まとめ 第 30 回 内容 まとめ 第 30 回 内容 まとめ 予 30 回 内容 まとめ 				

科目名	総合	演習 Ⅱ	 (卒業研究)	単位数	2	実務経験					
ナンハ゛リンク゛コート゛			S2228 授業形態 演習					損	いとう あきょし 伊藤 明 芳		
授業の内容	る。講義に知識をさら	は、少人 っに深め マ:1.	数によるゼミナール形 る。 発達心理学など、子ども	式で行われる。ま	また、論文技	是出後には発表	そ会が行わ	れる。こ	る専任教員の指導により卒業論文を作成す のことを通じて保育者として必要な専門的 一る分野、3.「教育・保育相談」、「カウンセ		
到達目標	1. 卒業研究(卒業論文)の作成を通して、研究の方法を修得する。 2. 卒業研究(卒業論文)の作成を通して、研究の方法を修得する。 3. 保育・教育現場での問題、課題の発見、理解と対応について考える際に、学んだ見識や研究方法を活用できるようになる。										
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (1,2	2	文化表現学	4科()			
授業計画							予習	シラバ	スやゼミ案内書を読む。		
	第1回	内容	論文とは何か、その概	既要を調べる。			復習	ゼミ内タ	容と年間計画について理解する。		
							予習	論文と	は何か、その概要を調べる。		
	第2回	内容	論文作成についての概	既説①			復習		容を理解する。		
							予習		講義内容を理解する。		
	第3回	内容	前回の講義内容を理角	解する。			復習		容を理解する		
							予習				
	第4回	内容	論文作成についての概	既説③					講義内容を理解する。 ロス 177477-1-7		
							復習		容を理解する。		
	第5回	内容	各学生による研究テー	-マの選定①			予習		こついて考える。		
							復習		こよる研究テーマの選定①		
	第6回	内容	各学生による研究テー	-マの選定②			予習		卒論テーマを考える。 		
							復習	各学生は	こよる研究テーマの選定②		
	第7回	内容	各学生による研究テー	-マの選定③			予習	自己の2	卒論テーマをしぼる。		
	м, г ш	1 3.11	1 1 T(c & 0 M)/11/				復習	テーマ	の選定を実際に試みる。		
	答り回	由宏	各学生による研究テー	マの選挙の			予習	自己の2	卒論テーマをしぼる。		
	第8回	内容	谷子生による研究アー	-マの選正(4)			復習	テーマ	の選定をおこなう。		
							予習	配布され	れた資料を読む。		
	第9回	内容	研究論文等読み合わせ	<u>F(1)</u>			復習	講義内容	容を理解する。		
							予習		再読み込み。		
	第 10 回	内容	研究論文等読み合わせ	<u>+</u> 2			復習	講義内容	容を理解し資料の再読み込み。		
							予習	テーマル	こ関連する文献を探す。		
	第11回	内容	文献・資料収集①				復習	文献を記			
							予習		こ関する研究論文を探す。		
	第 12 回	内容	文献・資料収集②				復習		文を読む。		
	第 13 回	内容	文献・資料収集③				予習		究の概要を調べる。 一 究の意義と方法について理解する。		
							復習		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
	第 14 回	内容	卒論計画の発表会①				予習		卒論計画について考える。 - //によ		
							復習	レジュ	1177.5		
	第 15 回	内容	卒論計画の発表会②				予習		メ内容確認と配布。		
							復習	レジュ	メの修正。		
	第 16 回	内容	論文執筆の関する説明	Ē			予習	論文に	関して、これまでの学びを再復習。		
		-					復習	講義内容	容を理解する。		
	第 17 回	内容	論文内容の検討と修正	E(I)			予習	決定し	たテーマと構成の確認。		
	, ,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, d	型面ンペニンド へびとれまで 1871				復習	講義内容	容を理解する。		
	第 18 回	内容	論文内容の検討と修正	- =@			予習	必要な	文献の検討と整理。		
	277 10 凹	r 1 谷	mm 入 r 1 谷 v / (央 市) と 1 多				復習	講義内容	容を理解する。		
	Mr. 10 -	4-7-	3A + 14 Mr (2)				予習	論文を	書く。		
	第 19 回	内容	論文執筆①				復習	助言等	を活かしながら論文執筆を継続。		
							予習	論文を	書く。		
	第 20 回	内容	論文執筆②				復習	助言笙	を活かしながら論文執筆を継続。		
		4 - 2 -	34					,,,,,			
	第 21 回	内容	論文執筆③				予習	論文を	首\。		

				復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	the oo 🗆	40	内容 論文執筆④		論文を書く。				
	第 22 回	内谷	· 爾又教聿(4)	復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	the oo 🗆	40	卒論中間発表会		論文を書く。				
	第 23 回	内容	平	復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	签04回	内容	私中井位伊	予習	論文を書く。				
	第 24 回	门谷	論文執筆⑤	復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	年 0.5 回	H #2	3A ++ 44 // (7)	予習	論文を書く。				
	第 25 回	内容	論文執筆⑥	復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	第 26 回	内容	私十劫位何	予習	論文を書く。				
	第 20 凹	內谷	論文執筆⑦	復習	助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	第 27 回	内容	論文提出	予習	提出の規定を守り、確実に提出する。				
	界 21 凹	P1A	開入1年日	復習	口述試験に備える。				
	第 28 回	内容	卒論講評	予習	完成した卒論の熟読。				
	第 20 回	F14	十つ間は井口で	復習	講義内容を理解する。				
	第 29 回	内容	口述試験準備	予習	レジュメの作成。				
	25 日	1.144	日是PN吹车曲	復習	レジュメの修正。				
	第 30 回	内容	卒論口述試験	予習	レジュメの完成、配布。				
	200日	P1A	十冊 日 地 內房	復習	論文作成を今後に生かすことを考える。				
		予習	に要する学習時間:概ね60分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね60分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	テーマの達	選定と卒	論制作過程および卒論提出後の口述試験を通して必要なフィート	ヾバックを	おこなう。				
_P-{===== /==	試験期間	こおける	定期試験:実施()する∕(○) しない						
成績評価	成績評価の方法: レポート・課題 (60%)、作品・発表 (40%)								
教科書	特に指定しない。								
参考文献	随時書籍等を紹介し、必要な資料等を配布する。								
注意事項	論文提出の	の締め切	りは 12 月中旬(予定)、論文提出後、指導教員から修正を求めら	れた場合に	は、その作業も発表に含み評価を行う。				

Pro	科 目 名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験	Les y Le de	, ,	あきやま ひろこ
内	ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		担当教	双貝	秋 山 展子
接名 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	到達目標	2. 少人数	数のゼミ	ナール形式で協調性を		を習得してい	る。			
# 100 内容 以前の地方	学位授与方針	幼児教育	学科 ()地域保	R育学科 ()	1,5)]	文化表現学科	+ ()	
第2回 内容 大阪ドエの基礎制定	授業計画	44 . —						予習	自分の関	心あるテーマを探す
第3 日 内容 女献による基礎研究 後習 様した文献を出とめる 7 日 関連整幹を持て 後書 根板の設材による基礎研究 7 日 関連整幹を持て 後書 秋がから学んだことをまとめる 7 日		第1回	内容	授業の進め方				復習	自身の生活	舌を考える
飲用 飲用 飲料 飲用 飲料 飲用 飲用 飲用								予習	文献を探っ	j
第3回 内容 決較党教材による基礎研究		第2回	内容	文献による基礎研究				復習	探した文庫	歓をまとめる
第4回 内容								予習	関連資料	を探す
第4日 内容 アーマの報定 復習 アーマを細かく分解してくる 夜習 アーマに細かく分解してくる 夜習 アーマに知ってくる 夜習 アーマにいいて調べてくる 夜習 アーマにいいて調べてくる 夜習 アーマにいいて調べてくる 子習 如かにしてかって調べてくる 夜習 アーマに同して検索してくる 夜習 中小だこととブリントにまとめる 夜習 収集した資料の報理 収集した資料の報理 収集した資料の報理 収集した資料の報理 収集した資料の報理 夜習 収集した資料の表達 夜習 収集した資料の表達 夜習 収集した資料の表達 夜習 収集した資料の表達 夜習 収集した資料の表達 夜習 水水に変し 夜習 水水に変し 夜習 水水に変し 夜習 水水に変し 本のだ案料・支献を変む 年間 本のだ案科をまとめる 夜習 マルだことをブリントにまとめる 夜習 安全の接り返り 日間発表 後半グループ 夜習 安全の接り返り 日間発表 後半グループ 夜習 安全の接り返り 日間発表 (文学 アルビルをプリントにまとめる 夜習 本のだことをプリントにまとめる 夜習 本のだことをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜習 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 春のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだにとをプリントにまとめる 夜間 本のだとをプリントにまとめる 夜間 本のだにとの疑問を懸する 本のだにとの疑問を懸する 本のだにとの疑問を懸する 本の状態を進める 本の状態を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進起する 春の変異を進起する 春の変異を進起する 春の変異を進せる 春の変異を進起する 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進める 春の変異を進むる 春の変異を使むる 春の変異を		第3回	内容	視聴覚教材による基	礎研究			復習	教材から	学んだことをまとめる
次四 内容 子一を報かく分解してくる 子四 初か化したテーマを書き出してくる 夜四 子一でではからしたテーマを書き出してくる 夜回 子一でではいて調べてくる 子一 子一 子一 子一でではしてたが、								予習	テーマをき	考えてくる
第5回 内容 テーマの確定 投票 投票 投票 投票 投票 投票 大き 投票 アーマルで表書 出版 である 大き 投票 アーマルでは、できる 大き 投票 アーマルでは、できる 大き 投票 アーマルでは、できる 大き 投票 アーマルでは、できる 大き 投票 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大		第4回	内容	テーマの設定				復習	テーマを	細かく分解してくる
## 5 - マーマの確定 復習										
第6回 内容 女献・資料の収集力法 子習 テーマに関して検索してくる 後書 安んだことをプリントにまとめる 大部 文献の収集 夜習 欠率した文献の整理 交割の収集 夜習 収率した文献の整理 交割の収集 夜習 収率した文献の整理 で割の検索 夜習 収率した文献の整理 で割の検索 夜習 収率した支献の整理 で割から変わり で割 収率した支配のを理 で割から変わり で割 収率した変料の検索 夜習 収率した変料の整理 で割から変料・文献を建む 近点だ資料をまとめる 夜習 佐恋 投票 セルビスとめる 夜習 安んだことをプリントにまとめる で割がたことをプリントにまとめる でまたことをプリントにまとめる でまたの変形を必ずする 夜習 安んだことをプリントにまとめる でまた変の作成 でまた変の作成 でまた変しの疑問を登出する 夜習 などしたの疑問を登出する 夜習 新文集を達める でき 新文作成しの疑問を登出する 夜習 新文集を達める でき 新文集を達める でき 新文集を達める でき 新文集を連める でき 新文作成しの疑問を登出する でき 新文作成しの疑問を登出する でき 大部 でまたまない でき 大部 でき 大部 でまたまない でき 大部 でまたまない でき 大部 でまたまない でき 大部 でまたまない でき 大部 でき でき 大部 でき でき でき でき でき でき でき で		第5回	内容	テーマの確定						
第6回 内容										
第7回 内容 文献の収集 子習 文献の検索 夜習 収集した文献の整理 子習 収集した文献の整理 子習 資料の収集 子習 資料の収集 夜報をまとめてくる 夜碧 秋点に資料へ影響 夜報をまとめてくる 夜碧 朱んだ資料・文献を遊む 子習 流んだ資料をまとめる 夜習 朱んだ資料・文献を逃む 子習 流んだ資料をまとめる 夜習 子之にとをプリントにまとめる 夜習 子之にとをプリントにまとめる 夜習 子之にとをプリントにまとめる 夜習 子之にとをプリントにまとめる 夜習 子之にとをプリントにまとめる 夜間 子習 発表の取り返り 子習 日本プリントと読んでくる 夜習 発表の取り返り 子習 日本プリントと読んでくる 夜間 でまたとをプリントにまとめる 海でまたまとをプリントにまとめる 海でまたまとをプリントにまとめる 海でまたまとをプリントにまとめる 海でまたまとをプリントにまとめる 本でまたまとをプリントにまとめる 本でまたまとをプリントにまとめる 本でまたまとをプリントにまとめる 本でまたまとの疑問を整理する 海には、口を関目を整理する 海には、口を関目を変する 海には、口を関目を変する 海には、口を関目を変する 海には、口を関目を変する 海には、口を関目を使用する 海には、ロを関目を使用する 海には、ロを関目を使用する 海には、ロを関目を使用する 海には、ロを使用する 海には、ロを使用する 海には、ロを使用する 海には、ロを用する 海		第6回	内容	文献・資料の収集方	法					
第7回 内容 文献の収集 後習 収集した文献の整理 下習 資料の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の設定 京都の支持 京都をまとめて、名 後習 東かた資料をまとめる 後別 東かた資料をまとめる 後別 京かたとをプリントにまとめる 京都にとをプリントにまとめる 京都の記の表と考えてくる 後習 深元が法の素を考えてくる 後習 深元が法の素を考えてくる 後習 深元が法の素を考えてくる 後習 深元が法の素を考えてくる 後望 深元が法の素を考えてくる 後望 深元が正とをプリントにまとめる 京都にとをプリントにまとめる 京都によりの設定を書かる 京都によりの政府を整理する 京都によりの政府を定する 京都により、「京都によりの政府を定する 京都によりの政府を定する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する 京都によりの表する										
第8回 内容 資料の収集		第7回	内容	文献の収集						·
## 8 回 内容 資料の収集 復習 収集した資料の整理 子習 資料をまとめてくる 復習 集めた資料・文献を認む 子習 競人だ資料をまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 復習 学んだことをブリントにまとめる 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表の振り返り 日前発表 後半グループ 復習 発表の振り返り 子習 を表の振り返り 子習 を表の振り返り 子習 配布プリントを読んでくる 復習 が完力法を強り直す 子習 研究方法を繰り直す 子習 研究方法を繰り直す 子習 禁力にことをブリントにまとめる 復習 学んだことをグリントにまとめる 復習 研究方法を繰り直す 子習 無文性改しの疑問を整理する 復習 論文性改しの疑問を整理する 春辺 日前を発達を進める 子習 論文性改しの疑問を整理する 春辺 日前を発達を進むる 子習 論文性改しの疑問を整理する 春辺 日前を発達を進むる 日前を発達を使用する 日前を発生を発生を進せる 日前を発生を進せる 日前を発生を進せる 日前を発生を進せる 日前を発生を発生を進せる 日前を発生を進せる 日前を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を										
第9回 内容 研究論文の読み方 子習 資料をまとめてくる 復習 集めた資料・支敵を読む 子習 読んだ資料をまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 学んだことをプリントにまとめる 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 死表の振りでする で完かたことをプリントと読んでくる 復習 デんだことをプリントにまとめる 子習 研究方法の検討 夜習 研究方法の検討 夜習 研究方法を使り直す 子習 が完か法を使り直す 子習 が完か法を考えてくる 夜習 研究方法を使り直す 子習 が完か法を受けまとめる 子習 加まがまを考えてくる 夜習 研究が表を考えてくる 夜習 研究方法を使り直す 子習 加まがまを分析する 復習 完か成上の疑問を整理する 海文体成上の疑問を整理する 海文体成上の疑問を整理する 海文体成上の疑問を整理する 複習 論文執筆を進める 子習 論文検成上の疑問を整理する 音楽検案を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を進める 子習 論文検索を逃りる 子習 論文検索を避りる 子習 論文検索を避りる 子習 論文検索を避りる 子習 論文検索を測りる 子習 論文検索を測している 子習 注意している 本記を測している 本記を測して		第8回	内容	資料の収集						
第9回 内容 研究論文の読み方 復習 集めた資料・文献を読む 子習 読んだ資料をまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 復習 学んだことをプリントにまとめる 夜間 学んだことをプリントにまとめる 夜間 学んだことをプリントにまとめる 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表を振り返り 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 配布プリントを読んでくる 夜間 発表の振り返り 子習 配布プリントを読んでくる 夜間 学んだことをプリントにまとめる 子間 配布プリントを読んでくる 夜間 学んだことをプリントにまとめる 子間 配布プリントにまとめる 子間 配布プリントを読んでくる 夜間 学んだことをプリントにまとめる 子習 旅党が必察を考えてくる 夜間 研究方法の検討 夜間 研究方法を練り直す 子間 旅でが正を分析する 夜間 学んだことをプリントにまとめる 子間 流文作成との疑問を整理する 夜間 論文執筆を進める 子間 論文件成上の疑問を整理する 春でかまりの疑問を整理する 春でかましの疑問を整理する 春でかましたの疑問を整理する 春でがましたの疑問を整理する 春でかましたの疑問を認定されたいましたの疑問を										
第10回 内容 調査、研究の方法 10回 内容 調査、研究施文の執筆(こついて) 10回 内容 11回		第9回	内容	研究論文の読み方						
第10回 内容 調査、研究の方法 復習 学んだことをプリントにまとめる 第11回 内容 論文の執筆について 理題論文を読んでくる 復習 学んだことをプリントにまとめる 第12回 内容 中間発表 前半グループ 復習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 第13回 内容 中間発表 後半グループ 復習 発表の振り返り 子習 配布プリントを読んでくる 復習 学んだことをプリントにまとめる 事の完力法の業を考えてくる 復習 研究方法の業を考えてくる 復習 研究方法の業を考えてくる 復習 研究方法の業を考えてくる 復習 研究方法の業を考えてくる 復習 デンドことをプリントにまとめる 事のにまとめる 事のにまとめる 予定 論文作成上の疑問を整理する 海文作成上の疑問を整理する 手習 論文作成上の疑問を整理する 手習 論文作成上の疑問を整理する 手習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ② 研究論玄等 研究論玄等 学 第次作成上の疑問を整理する 学 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を整理する 第次作成上の疑問を 第二 第次作成上の疑問を <td></td>										
# 11回 内容 論文の執筆について		第 10 回	内容	調査、研究の方法						
第11回 内容 論文の執筆について 復習 学んだことをプリントにまとめる 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 子習 発表の振り返り 子習 配布プリントを読んでくる 後習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 呼死方法の検討 夜習 研究方法の検討 夜習 研究方法を練り直す 子習 研究方法を練り直す 子習 場立によとをプリントにまとめる 夜習 がまたとをプリントにまとめる 夜習 がまたとをプリントにまとめる 夜習 がまたとをプリントにまとめる 夜習 学んだことをプリントにまとめる 夜習 かまれまとをプリントにまとめる 夜習 かまれまとしが、 夜間 本文作成上の疑問を整理する 夜間 かまれまを進める 子習 論文作成上の疑問を整理する 春記れまたい表問を整理する 春記れまたい表記を選出する 春記れまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいまたいま										
第12回 内容 中間発表 前半グループ 予習 発表用レジュメづくり 第13回 内容 中間発表 後半グループ 発表の振り返り 第14回 内容 論文の組み立て 2 発表の振り返り 第15回 内容 研究方法の検討 2 所究方法の案を考えてくる 第16回 内容 研究方法の検討 2 所究方法を練り直寸 第17回 内容 調査票の作り方 2 行研究を分析する 復習 学ルだことをプリントにまとめる 予習 論文作成上の疑問を整理する 第17回 内容 調査票の作成 復習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆 ① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等		第11回	内容	論文の執筆について						
第12回 内容 中間発表 前半グループ 復習 発表の振り返り 第13回 内容 中間発表 後半グループ 発表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 予習 配布プリントを読んでくる 復習 学んだことをプリントにまとめる 予習 研究方法の余き考えてくる 復習 研究方法の検討 復習 研究方法を練り直す 第16回 内容 調査票の作り方 と行研究を分析する 復習 学んだことをプリントにまとめる 予習 論文作成上の疑問を整理する 第17回 内容 調査票の作成 予習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆 ① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 で習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ② 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する										
第13回 内容 中間発表 後半グループ 養表用レジュメづくり 復習 発表の振り返り 第14回 内容 論文の組み立て 配布プリントを読んでくる 第15回 内容 研究方法の検討 子習 研究方法の案を考えてくる 復習 研究方法を練り直す 第16回 内容 調査票の作り方 復習 学んだことをプリントにまとめる 第17回 内容 調査票の作成 予習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 子習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆② 研究論查の執筆② 研究調查等 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 12 回	内容	中間発表 前半グルー	-プ					
第13回 内容 中間発表 後半グループ 復習 発表の振り返り 第14回 内容 論文の組み立て 一子習 配布プリントを読んでくる 復習 学んだことをプリントにまとめる 子習 研究方法の案を考えてくる 復習 研究方法を練り直す 子習 先行研究を分析する 復習 学んだことをプリントにまとめる 第17回 内容 調査票の作成 復習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆 ① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する										
第14回 内容 論文の組み立て 予習 配布プリントを読んでくる 復習 学んだことをプリントにまとめる 予習 研究方法の案を考えてくる 復習 研究方法を練り直す 子習 先行研究を分析する 第16回 内容 調査票の作り方 復習 学んだことをプリントにまとめる 第17回 内容 調査票の作成 予習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆 ① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 13 回	内容	中間発表 後半グルー	-プ					
第14回 内容 論文の組み立て 第15回 内容 研究方法の検討 第16回 内容 調査票の作り方 第17回 内容 調査票の作成 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等										
第15回 内容 研究方法の検討 第16回 内容 調査票の作り方 第17回 内容 調査票の作成 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する 複習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文本執筆を進める 予習 論文本執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 複習 論文本執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 14 回	内容	論文の組み立て						
第15回 内容 研究方法の検討 復習 研究方法を練り直す 第16回 内容 調査票の作り方 復習 学んだことをプリントにまとめる 第17回 内容 調査票の作成 復習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する									-	
第16回 内容 調査票の作り方 予習 先行研究を分析する 第17回 内容 調査票の作成 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文本等を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 15 回	内容	研究方法の検討						
第16回 内容 調査票の作り方 復習 学んだことをプリントにまとめる 第17回 内容 調査票の作成 資習 論文作成上の疑問を整理する 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 復習 論文執筆を進める 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する										
第17回 内容 調査票の作成 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等		第 16 回	内容	調査票の作り方						
第17回 内容 期査票の作成 復習 第18回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等 復習 論文執筆を進める 資習 論文執筆を進める 予習 論文本等を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する								復習	学んだこ	とをプリントにまとめる
第 18 回 内容 研究論文の執筆① 研究動機 予習 論文作成上の疑問を整理する (2 智 論文執筆を進める 大智 論文執筆を進める 第 19 回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 予習 論文作成上の疑問を整理する (2 智 論文執筆を進める 予習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 17 回	内容	調査票の作成						
第18回 内容 研究論文の執筆 ① 研究動機 復習 論文執筆を進める 第19回 内容 研究論文の執筆 ② 用語整理・定義・動向 復習 論文株成上の疑問を整理する 第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する								復習	論文執筆	を進める
復習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文作成上の疑問を整理する 復習 論文称筆を進める 予習 論文称筆を進める 予習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 18 回	内容	研究論文の執筆(1)	研究動機				論文作成	上の疑問を整理する
第19回 内容 研究論文の執筆② 用語整理・定義・動向 復習 論文執筆を進める 第20回 内容 研究論文の執筆③ 研究調査等 予習 論文作成上の疑問を整理する									論文執筆	を進める
第 20 回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等 (夏習 論文執筆を進める 予習 論文作成上の疑問を整理する		第 19 回	内容	研究論文の執筆 ②	用語整理・定義	動向		予習	論文作成。	上の疑問を整理する
第20回 内容 研究論文の執筆 ③ 研究調査等		, H	. ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			復習	論文執筆	を進める
		学 00 □	内尔	研究診古の詩堂 ②	 			予習	論文作成	上の疑問を整理する
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		弗 20 凹	门谷	柳先冊乂の執書 ③	切 先調 宣 等			復習	論文執筆	を進める

	***	4.5		予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第 21 回	内容	研究論文の執筆 ④ 情報整理	復習	論文執筆を進める						
	## 00 F	40	TI MEA - O that (A) TI MEA CONTINU	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第 22 回	内容	研究論文の執筆 ⑤ 研究内容整理	復習	論文執筆を進める						
	## 00 EI	+ **	丌你恐人大心共然 ② 相川芝亦和	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第 23 回	内容	研究論文の執筆 ⑥ 提出前確認	復習	論文執筆を進める						
	答 0.4 回	da sto	中田水土	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第 24 回	内容	中間発表	復習	論文執筆を進める						
	第 25 回	由宏	論文の修正 ① 形式の整理	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第 25 四	内容	開入が修正 ① 形式が登珪	復習	論文執筆を進める						
	第 26 回	内容	論文の修正 ② 文献の整理	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第20回	四台	調文の修正 ② - 文献の整理	復習	論文執筆を進める						
	第 27 回	内容	論文の修正 ③ 内容修正	予習	論文作成上の疑問を整理する						
	第21回	P1A	開入が修工 ① 「71416工	復習	論文をまとめる						
	第 28 回	内容	論文発表 準備	予習	論文全体の振り返りを行う						
	977 ZO [E]	L 144	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	復習	発表用資料を作成する						
	第 29 回	内容	論文発表	予習	論文内容をまとめ発表準備をする						
	37 20 E	1.1/11.	ип A /U A	復習	他者の研究から学んだことをまとめる						
	第 30 回	内容	まとめ	予習	論文から今後の生活に生かせる点をまとめる						
	37 00 E	L 144	400	復習	論文作成について振り返りをおこなう						
		予習	に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね90分を目安とする。						
課題へのフィ	作成した記	作成した論文、及び論文を元にした発表の講評を伝える。									
ードバック											
成績評価		試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法:論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%)									
教科書	なし	なし									
参考文献	なし										
注意事項	なし	なし									
	1										

科 目 名	総合派	寅習 Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験	la via del E	とねがわ あきひろ
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		担当教員	利根川 彰 博
授 業 の	る。講義は	、少人数		弌で行う。論文提	出後には発			型 とする専任教員の指導により卒業論文を作成す 必要な専門的知識をさらに深める。主な研究テー
到達目標	 先行研究 テーマに 	究を検診 こ沿った	関心に基づき、研究テー けし、問題の所在を明確 ニデータを収集し、考察 にを学び、内容を論理的	化することがで することができ	きる。 る。			
学位授与方針	幼児教育等	学科()地域保	育学科(1,	2, 5)	文化表現学	科 ()
授業計画	第1回	内容	イントロダクション					・ラバスを読んでおく -年間の見通しを立てる
	第2回	内容	自分の興味・関心の	あるテーマの発表	Ę			分の研究テーマを考えておく k論を踏まえて、振り返る
	第3回	内容	研究論文の読み方					f定された研究論文を読んでおく なめて論文を読み直す
	第4回	内容	研究のテーマと方法					中央のある研究論文を読んでおく F究の方法を整理する
	第 5 回	内容	研究テーマについての	つ講義①			予習 テ	ーマについての文献を読んでおく 3介された文献を読む
	第6回	内容	研究テーマについての	つ講義②				ーマについての文献を読んでおく 3介された文献を読む
	第7回	内容	フィールドワーク①					/ィールド施設の概要をつかんでおく 分の関心に基づいて振り返る
	第8回	内容	フィールドワーク②					分の関心に基づいて観察する視点を定めておく 分の関心に基づいて振り返る
	第9回	内容	研究テーマの選定				-	分の関心あるテーマを探す ・一マについての文献を読む
	第 10 回	内容	先行研究の検討①					分のテーマの先行研究を探す 行研究を読み、考察する
	第11回	内容	先行研究の検討②					分のテーマの先行研究を探す 行研究を読み、考察する
	第 12 回	内容	先行研究の発表					・ジュメをつくり発表の準備をする ※表の振り返りをする
	第 13 回	内容	研究テーマに沿った。	意見交換				こいの関心を把握しておく 3容を整理する
	第 14 回	内容	研究の概要整理					分の研究概要をまとめておく 容を整理する
	第 15 回	内容	中間発表①					き表の準備をする を表の振り返りをする
	第 16 回	内容	中間発表②				予習 発	き表の準備をする を表の振り返りをする
	第 17 回	内容	研究方法の検討①				予習 目	的と方法を確認しておく
	第 18 回	内容	研究方法の検討②				予習 目	的と方法を確認しておく L通しを整理する
	第 19 回	内容	データ整理①				予習 論	企業を発生する 論文作成のデータを収集しておく 日容を整理する
	第 20 回	内容	データ整理②					n谷を整理する a文作成のデータを収集しておく

第21回 内容 データ整理③		1										
第22回 内容 論文作成① 子習 論文の構成を考えておく 後習 研究の動機を考えておく 後習 研究の動機を考えておく 後習 研究の動機を考えておく 後習 研究の動機を考えておく 後習 日次を書く 子習 論文作成を進めておく 後習 日次を書く 子習 論文作成を進めておく 後習 考察を進める 子習 論文作成を進めておく 後習 大き書かる 大き書から 子習 論文作成を進めておく 後習 指摘を踏まえてまとめる 年間を書まてまとめる 子習 論文を読み返しチェックする 作詞を踏まえてまとめる 子習 論文を読み返しチェックする 後習 仕上げをする 子習 自分の論文をまとめでおく 後習 仕上げをする 子習 自分の論文をまとめておく 後習 大ワーボイントにまとめる 子習 是表の報う返まとめておく 後習 差表の振り返りをする 子習 是表の影り返りをする 子習 是表の服り返りをする 年間、研究発表会② 子習 是表の服り返りをする 年間、最初り返りをする 子習 個人としてのまとめをしておく 後習 意見交換の振り返りをする 子習 個人としてのまとめをしておく 後習 意見交換の振り返りをする 子習 第20回 内容 まとめ 子習 個人としてのまとめをしておく 後習 意見交換の振り返りをする 本書のよりによいなというというというというというというというというというというというというというと		第 91 同	内宏	データ敷理②	予	習	論文作成のデータを収集しておく					
第 22 回 内容 論文作成① 夜習 研究の動機を書く 子習 論文作成② 万字 論文作成② 百次を書く 子習 論文作成を進めておく 夜習 日次を書く 子習 論文作成を進めておく 夜習 持族を護まえてまとめる 子習 論文作成を進めておく 夜習 指摘を護まえてまとめる 子習 論文作成を進めておく 夜習 指摘を護まえてまとめる 子習 論文を表シ返しチェックする 夜習 仕上げきする 日内容 研究発表準備 夜習 仕上げきする 日内容 研究発表準備 夜習 八ワーボイントにまとめる 子習 自分の論文をまとめておく 夜習 化上げきする 夜習 次サーボイントにまとめる 子習 発表の様り返りをする 子習 発表の振り返りをする 子習 発表の振り返りをする 子習 発表の振り返りをする 子習 発表の振り返りをする 子習 個人としてのまとめをしておく 夜習 変見交換の振り返りをする 子習 公人としてのまとめをしておく 夜習 変見交換の振り返りをする 子習 公人としてのまとめをしておく 夜習 変見交換の振り返りをする 子習 日本による 大智 大智 大智 大智 大智 大智 大智 大		第四	口台	/ / 查性》	復	習	内容を整理する					
第23回 内容 論文作成② 子習 論文の構成を考えておく 復習 目次を書く 子習 論文作成② 一方容 論文作成③ 復習 目次を書く 子習 論文作成② 表彰を進める 子習 論文作成② 表彰を進める 子習 論文作成② 表彰を進める 子習 論文を読み或しチェックする 復習 指摘を踏まえてまとめる 子習 論文を読み或しチェックする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 付上げをする 復習 パワーポイントにまとめる 子習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 子習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 子習 発表の振り返りをする 子習 に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 120 分を目安とする。 課題へのフィードバック 新週間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価 成績評価 放機評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 数科書 なし		第 99 回	内容	⇒ +/c+∩	予	習	論文の構成を考えておく					
第23回 内容 論文作成② 後習 目次を書く 後習 目次を書く 予習 論文作成② 第24回 内容 論文作成③ 予習 論文作成② 考察を進める 予習 論文作成を進めておく 復習 指摘を踏まえてまとめる 予習 論文を読み返しチェックする 復習 仕上げをする (復習 仕上げをする (復習 パワーポイントにまとめる 予習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 予習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 予習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 予習 発表の理備をする 後妻の服り返りをする 予習 発表の服り返りをする 予習 発表の服り返りをする 予習 発表の服り返りをする 予習 例入としてのまとめをしておく 復習 発表の服り返りをする 予習 例入としてのまとめをしておく 復習 差更交換の振り返りをする 予習 例入としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 予習 例入としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 予習 例入としてのまとめをしておく 後書に要する学習時間:概ね 120 分を目安とする。 課題へのフィードバック 大阪検評価の方法:論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 教科書 なし		第 22 四	四台	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	復	習	研究の動機を書く					
第24回 内容 論文作成②		年 00 日	由宏	34+1/r+0	予	習	論文の構成を考えておく					
第24回 内容 論文作成③ 復習 考察を進める 子習 論文作成を進めておく 復習 指摘を踏まえてまとめる 子習 論文を武み返しチェックする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 仕上げをする 復習 パワーポイントにまとめる 子習 自分の論文をまとめておく 復習 パワーポイントにまとめる 子習 発表の駆り返りをする 子習 発表の駆り返りをする 夜習 発表の取り返りをする 子習 発表の取り返りをする 夜習 発表の取り返りをする 子習 発表の取り返りをする 子習 発表の取り返りをする 子習 発表の取り返りをする 子習 個人としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 子習 のとしてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 子習 のとしておく 復習 意見交換の振り返りをする 子習に要する学習時間:概ね 120 分を目安とする。 課題へのフィードバック 放練評価 大阪横評価 大阪横評価 大阪横評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 大阪横正成れる (20%)、授業態度 (10%) 大阪板正成れる (20%)、授業能度 (10%) 大阪板正成れる (20%) (20%)、授業能度 (10%) 大阪板正成れる (20%) (20%		第 23 凹	门谷		復	習	目次を書く					
第25回 内容 論文作成① 25回 内容 論文作成① 25回 内容 論文作成② 25回 内容 論文修正 25回 内容 論文修正 27回 内容 研究発表準備 27回 内容 研究発表準備 28回 内容 研究発表金① 28回 内容 研究発表金② 28回 内容 研究発表会② 28回 内容 研究光表会② 28回 内容 研究光表会② 28世 28 28 28 28 28 28 28		第94 回	由宏	34+1/c+0	予	習	論文作成を進めておく					
第25回 内容 論文作成④ 復習 指摘を踏まえてまとめる 予習 論文を読み返しチェックする 復習 仕上げをする 行		第 24 凹	內谷	開入TPDX③	復	習	考察を進める					
第26 回 内容 論文修正		第 25 同	内容	⇒ +/c+(4)	予	習	論文作成を進めておく					
第 26 回 内容 論文修正 復習 仕上げをする 夜習 付上げをする 予習 自分の論文をまとめておく 夜習 パワーポイントにまとめる 予習 発表の準備をする 夜習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 展表の振り返りをする 予習 [東とめ		第25 回	门谷		復	習	指摘を踏まえてまとめる					
検習 仕上げをする 日分の論文をまとめておく 使習 パワーポイントにまとめる 子習 自分の論文をまとめておく 使習 パワーポイントにまとめる 子習 発表の機の返りをする 後習 発表の機り返りをする 予習 発表の機り返りをする 予習 発表の機り返りをする 予習 発表の機り返りをする クロ で完発表金② 使習 発表の機り返りをする クロ で完発表金② 使習 発表の機り返りをする 予習 個人としてのまとめをしておく 後習 意見交換の振り返りをする 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 使習に要する学習時間:概ね120分を目安とする。 課題へのフィードバック 年回、進捗状況についてのフィードバックを行う 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) 教科書 なし		第 26 回	内容	<u>\$△</u> +/校工	予	習	論文を読み返しチェックする					
第 27 回 内容 研究発表準備 復習 パワーポイントにまとめる 第 28 回 内容 研究発表会① 研究発表会② 予習 発表の振り返りをする 第 30 回 内容 まとめ 予習 個人としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 予習に要する学習時間: 概ね 90 分を目安とする。 課題へのフィードバック 中にバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 成績評価 放績評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 教科書 なし		99 20 EI	口台	· 開入形止	復	習	仕上げをする					
復習 パワーポイントにまとめる 子習 発表の準備をする 復習 発表の振り返りをする 復習 発表の振り返りをする 後習 発表の振り返りをする 発表の振り返りをする 発表の振り返りをする 発表の振り返りをする 発表の振り返りをする 予習 個人としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね120分を目安とする。 課題へのフィードバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%)		第 97 同	内宏	研究系表准備	予	習	自分の論文をまとめておく					
第28回 内容 研究発表会① 復習 発表の振り返りをする 第29回 内容 研究発表会② 投習 発表の振り返りをする 第30回 内容 まとめ 予習 個人としてのまとめをしておく 復習 意見交換の振り返りをする 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) 教科書 なし		第21回	口台	初 九光 农 中 III	復	習	パワーポイントにまとめる					
復習 発表の振り返りをする 予習 発表の振り返りをする 予習 発表の準備をする 復習 発表の振り返りをする 復習 発表の振り返りをする 東辺のフィードバック 東題へのフィードバック 大談 期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価 放績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) なし		学 20 同	内宏	邢 龙来今①	予	習	発表の準備をする					
# 29 回 内容 研究発表会②		第20 回	口台	训 九光 衣云 ①	復	習	発表の振り返りをする					
# 第30回 内容 まとめ		第 20 同	内宏	研究系表 今 ②	予	習	発表の準備をする					
第 30 回 内容 まとめ 復習 意見交換の振り返りをする		37.22 EI	1.14F	初几元双云〇	復	習	発表の振り返りをする					
復習 意見交換の振り返りをする 予習に要する学習時間: 概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 120 分を目安とする。 課題へのフィードバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない 成績評価 成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) 数科書 なし		第30回	内宏	ましめ	予	習	個人としてのまとめをしておく					
課題へのフィ ードバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) なし		₩ 20 EI	口台	3.C W	復	習	意見交換の振り返りをする					
ードバック 毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う 成績評価 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 論文(70%)、発表(20%)、授業態度(10%) 教科書 なし			予習	に要する学習時間:概ね90分を目安とする。	復習に要する	学習	習時間:概ね 120 分を目安とする。					
成績評価 成績評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 教科書 なし		毎回、進持	毎回、進捗状況についてのフィードバックを行う									
成績評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%) 教科書 なし	出建並任	試験期間	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない								
	5以稍計1曲	成績評価の	成績評価の方法: 論文 (70%)、発表 (20%)、授業態度 (10%)									
参考文献 個別に紹介する	教科書	なし	なし									
	参考文献	個別に紹介する										
注意事項 自ら見通しを立て、授業時間外にも進めておくこと。	注意事項	自ら見通り	 _を立て									

				1	1	1			
科 目 名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験	Les via de	, ,	ほしの おさむ
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		担当教	双貝	星野 治
授業の	保育、幼児			 いら学生が興味ある	るテーマを選	L 選択し、そのテ	ーマを専	門とす	る専任教員の指導により卒業研究(論文もし
内 容	講義は少人	数によ	るゼミナール形式で行 提出後には、各ゼミナ		長会が行われ	ıる。			
到達目標					,	「災害サバイ	バルシミ	ュレーミ	ション」の実行を通して、いつ現実化するか
			害に遭遇した際の心構 ーションの結果を、卒		-	ることにより	、特に防	災の観』	点からみて保育者に必要とされる知識を身に
	付けて	こいる。							
学位授与方針	幼児教育	学科()地域例	R育学科 (1,2,	3, 4, 5)	文化表現学科	ŀ ()	
授業計画	第1回	内容	前期ガイダンス				予習	シラノ	ベス全体に目を通しておく。
	37 T 🖂	1.14	演習の目的や授業の	進めかた等々につ	いての説明	l	復習	今後-	一年間の授業の流れを意識し理解する。
	第2回	内容	研究の前準備①				予習	参考	小の「第0講~第2講」の概要を把握する。
	37 Z E	1.14	大学での学びの意味	、ノート作成のノ	ウハウ		復習	以後第	第6回までの授業の流れを把握する。
	第3回	内容	研究の前準備②				予習	参考	書の「第3講〜第4講」の概要を把握する。
	жош	1 3-11	テキストの読みかた	、要約のノウハウ	7		復習	授業時	寺に指定された演習を、授業時間内に行う。
	第4回	内容	研究の前準備③				予習	参考	小の「第5講〜第6講」の概要を把握する。
	м, ты	1 3.11	思考展開と意見表明	、図書館の利用			復習	図書館	信等で選んだ資料に関する見解を整理する。
	第5回	内容	研究の前準備④				予習	参考	書の「第7講〜第8講」の概要を把握する。
	7,7		レポート・論文の書	きかた			復習	第4回	回復習時に整理した見解を文章化する。
	第6回	内容	研究の前準備⑤				予習	参考	書の「第9講〜第 10 講」の概要を把握する。
	214 - 1		レジュメの作成、発	表			復習	第5回	回復習時の見解に対するレジュメを作る。
	第7回	内容	過去の卒業研究例の	閲覧			予習	第1回	回授業時の配布資料を熟読する。
	214 - 1		本学科卒業生の論文	・作品の鑑賞			復習	卒業研	#究のイメージを各自なりに把握する。
	第8回	内容	研究の前準備⑥				予習	事前は	こ配布された文字資料の概要を把握する。
	2N - I	第8回 内容	既存資料(教員が準	備する) の通解			復習	取り打	吸った文字資料に関する見解を文章化する。
	第9回	研究の前準備⑦						事前に	ご通告された映像資料の概要を把握する。
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		既存資料(教員が準	備する)の通解			復習	取り打	吸った映像資料に関する見解を文章化する。
	第 10 回	内容	研究の前準備®				予習	事前は	こ指定された過去の災害の概要を把握する。
	×14 - 1 - 1		既存資料(教員が準	備する)の通解			復習	取り打	吸った災害に関する見解を文章化する。
	第 11 回	内容	研究の前準備⑨				予習	第 10	回授業時に指示された準備を行う。
			既存資料(履修者が	準備する)の検索	\$		復習	図書館	官等で既存資料を検索する。
	第 12 回	内容	研究の前準備⑩				予習	第 11	回復習時の検索資料を各自持参する。
			既存資料(履修者が	準備する)の内容	F理解		復習	各自力	が選択した資料を精解して見解を整理する。
	第 13 回	内容	研究の前準備⑪				予習	各自力	が選択した資料に関する見解を文章化する。
			既存資料(履修者が	準備する) の発表	を準備		復習	文章(とした見解に対するレジュメを作成する。
	第 14 回	内容	研究の前準備22				予習	第 13	回復習時に作成したレジュメを持ち寄る。
	7/1111	1 3.11	既存資料(履修者が	準備する)の見解	军発表		復習	他履信	答者の発表に対する見解を文章化する。
	第 15 回	内容	授業前半(第1回~	第 14 回)のまと	め		予習	第 14	回授業までの配布資料類を概観しておく。
	у/ 10 🖂	1 3-11	これまでの演習内容	の総括および整理	Į.		復習	授業前	前半部の学習内容を整理し文章化する。
	第 16 回	内容	後期ガイダンス				予習	再度、	シラバス全体に目を通しておく。
	35 TO E	L 1/45	演習目的の確認、シ	ミュレーションの	意義		復習	今後当	半年間の授業の流れを意識し理解する。
	第 17 回	内容	研究の前準備(3)			_	予習	前も~	って配布された文字資料の概要を把握する。
	74 TI EI	1 1/17	到達目標を意識した	資料(教員が準備	情する) の通	解	復習	取り打	吸った文字資料に関する見解を整理する。
	第 18 回	内容	研究の前準備値				予習	前も~	って通告された映像資料の概要を把握する。
	277 10 凹	r 1分	到達目標を意識した	資料(教員が準備	情する) の通	解	復習	取り打	吸った映像資料に関する見解を整理する。
	第 19 回	内容	研究の前準備(5)				予習	事前に	こ示された過去の防災例の概要を把握する。
	277 I 27 凹	r 1 分	到達目標を意識した	資料(教員が準備	请する) の通	iff	復習	過去の	D防災例に関する各自の見解を整理する。
		第 20 回 内容	研究の前準備低				予習	前も~	って配布された資料類に目を通しておく。
	第 20 回		シミュレーションの					シミュ	ュレーションの目的や意義を理解する。
			l						

			研究の前準備⑰	予習	第 20 回授業時の指示内容について理解する。				
	第 21 回	内容	シミュレーションの条件設定	復習	シミュレーションの条件設定を各自で行う。				
			研究の前準備⑱	予習	第 21 回復習時の条件設定を持ち寄る。				
	第 22 回	内容	シミュレーションの実施	復習	シミュレーションの実行結果を整理する。				
			卒業研究①	予習	シミュレーションの実施方法を再度確認する。				
	第 23 回	内容	本番シミュレーションのための準備	復習	シミュレーションの詳細な条件設定を行う。				
	# 04 E	45	卒業研究②	予習	第 23 回復習時の条件設定を持ち寄る。				
	第 24 回	内容	本番シミュレーションの開始	復習	シミュレーションを実施し、条件設定を見直す。				
	第 25 回	内容	卒業研究③	予習	第24回シミュレーションの結果や見直された条件 設定を持ち寄る。				
	分20 回	四谷	本番シミュレーションの継続	復習	シミュレーションを再実施し、全体の内容および 結果をより一層充実させる。				
	第 26 回	内容	卒業研究④	予習	第 25 回復習時のシミュレーション結果に関して整理し、発表できるようにしておく。				
	37 Z0 E	r 14 1	本場シミュレーション結果の中間発表	復習	他の履修者のシミュレーション結果を参考にして、各自のシミュレーションを増補改訂する。				
	第 27 回	内容	卒業研究⑤	予習	第26回のシミュレーション結果およびそれに対する各自の見解を整理する。				
	₩21 回	1.14t	本番シミュレーションの完成	復習	各自のシミュレーションの決定版を完成する。				
			卒業研究⑥	予習	各自のシミュレーションの決定版を持ち寄る。				
	第 28 回	内容	卒業研究成果物の作成	復習	各自のシミュレーションの決定版を所定の様式で 卒業研究成果物に仕上げ、大学あて提出する。				
	<i>t</i> .		卒業研究⑦	予習	提出済み成果物に対するレジュメを作成し、持ち寄る。				
	第 29 回	内容	各自の研究発表および質疑応答	復習	自他のシミュレーションに対する各自の見解を文 章化する。				
	## 00 E	45	全体のまとめ	予習	授業開始以後のすべての配布物や各自の卒業研究 に再度、目を通しておく。				
	第 30 回	内容	通年の演習内容の総括および整理	復習	幼児教育・保育に対する本授業の学習意義を文章 化して、提出する。				
		予習(こ要する学習時間:概ね30分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね30分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	2 1 1 1 7 2 1		う際、必要な確認テストおよび解説を行う。 を文章化したもの(レポート、レジュメ、その他)は随時提出が	ぶ求められ	、必要な添削指導を経て再度返却される。				
成績評価			定期試験:実施 () する/ (○) しない レポート・課題 (70%)、作品・発表 (20%)、授業態度	(10%)					
教科書	『大学基礎講座 改増版 充実した大学生活を送るために』(藤田哲也ほか、北大路書房) 注意:上記テキストは、一年生向け授業「地域保育基礎講座」で使ったものを再利用する(所持している場合は再購入しなくてよい)。								
参考文献	必要に応じて随時紹介する。								
注意事項	1. 他の授業と同じく、無断欠席や無断遅刻、無断早退などの「無断〜」な言動は厳禁とする。 2. 上記「授業計画」に示す授業のうち第2回〜第6回の授業は、教科書の内容に即して開講する。 3. 架空イベントの詳細を頭の中で想起し整理するには、豊かな想像力および強い精神力が求められる。 4. 卒業研究成果物(本番シミュレーション結果)は、「作品」として扱われる。 5. 提出期限後に成果物の修正を求められた場合、その修正作業に対する評価は「発表」に含まれる。								

科 目 名	総合	演習Ⅱ	(卒業研究)	単位数	2	実務経験	1m /// 4	. E	しんど のぶゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2228	授業形態	演習		· 担当教	双貝	新戸 信 之
授業の 内容 到達目標	業論文を通じ、保	作成す 会育者と 外体験活	る。講義は、少人数 して必要な専門的知 5動」「指導方法」「	なによるゼミナー □識をさらに深∂	ール形式で める。研究	行われる。 テーマとし	また、論	文提と	マを専門とする専任教員の指導により卒 出後には発表会が行われる。このことを エーション」「運動」「遊び」「幼児体
	2. 論文作	成に必要	見なスキルを身につけ る	5.					
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	P. 育学科 (2,	3) 文化	上表現学科	()	
授業計画	//: 1 D	40	***** o M 1 /r 1813		0.484712 -	—	予習	興味	・関心のある事項を洗い出す
	第1回	内容	講義の方針と年間計	囲、研究アーマ	の選定につ	(\ \ \ (復習	興味	・関心のある事項を整理する
							予習		もを取り巻く環境、子どもが抱える問題に
	第2回	内容	研究テーマの選定(D			復習	興味	る考えをまとめる ・関心のある事項と、子どもに対する考え 接点を模索する
	## o 🗔	-1	Trans. ohd	3% +-			予習	関心	事と子どもとの関係についてまとめる
	第3回	内容	研究テーマの決定、				復習	授業	の内容を咀嚼し、まとめる
	佐 4 日	H #Z		k-A			予習	文献	検索のキーワードを考える
	第4回	内容	資料収集、文献調金				復習	文献	の情報をまとめる
	第5回	内容	資料収集、文献調金	k @			予習	検索	した文献を読む
	売り凹	四分	真作以来、 人 附前3				復習	文献	の情報をまとめる
	第6回	内容	次料 原生 立計	k@			予習	検索	した文献を読む
	第 0回	四谷	資料収集、文献調金			復習	文献	の情報をまとめる	
	第7回	内容	資料収集、文献調金	ts@)			予習	検索	した文献を読む
	377 E	1.14E	貝付权来、人脈啊」	1.4			復習	文献	の情報をまとめる
_	第8回	内容	容 資料収集、文献調査⑤					検索	した文献を読む
	мод	1 3/11	東市仏木、人間側上	-L-W			復習	文献	の情報をまとめる
	第9回	内容	研究デザインの検言	寸・決定①			予習	収集	した文献の研究デザインを概観する
	N, c II	1 7 11	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				復習	自分	の研究に近いデザインの研究を探す
	第 10 回	内容	保育園見学				予習	試し	たい遊びを用意
	214 17		77777				復習	気づ	いた点についてまとめる
	第 11 回	内容	研究デザインの検言	寸・決定②		予習	研究	全体の"ストーリー"をイメージする	
	214 1		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				復習		バイスを元に"ストーリー"をまとめる
	第 12 回	内容	女体 実現についる	~			予習	文体読む	・表現を意識して、興味のある研究論文を
	第 12 四	四台	文体、表現について				復習		のレポート等を添削する
							予習		の動機、問題の背景、目的など、研究テー
	第 13 回	内容	執筆トレーニング				復習		関する事柄を整理する 、表現の確認
							予習		研究の概要をまとめる
	第 14 回	内容	先行研究の発表				復習		、アドバイスされた点をまとめる
							予習		、
	第 15 回	内容	調査方法、データタ	心理について			復習		の研究に適した方法についてまとめる
							予習		資料の作成
	第 16 回	内容	中間発表①				復習		性の確定とリスケジュール
							予習		資料の作成
	第17回	内容	中間発表②				復習		性の確定とリスケジュール
							予習	研究	の背景と目的を再確認
	第 18 回	内容	論文の執筆①				復習	論文	の執筆
	644	,				予習	添削	箇所の確認、修正	
	第 19 回	内容	論文の執筆②				復習	論文	の執筆
					予習	添削	箇所の確認、修正		

	第 20 回	内容	☆ ナの抽塩②	(右 33	論文の執筆				
	弗 20 凹	四谷	論文の執筆③	復習					
	第 21 回	内容	論文の執筆④	予習	添削箇所の確認、修正				
				復習	論文の執筆				
	第 22 回	内容	論文の執筆⑤	予習	添削箇所の確認、修正				
				復習	論文の執筆				
	第 23 回	内容	論文の執筆⑥	予習	添削箇所の確認、修正				
				復習	論文の執筆				
	第 24 回	内容	論文の執筆⑦	予習	添削箇所の確認、修正				
				復習	論文の執筆				
	第 25 回	内容	論文の完成①	予習	添削箇所の確認、修正				
				復習	論文の執筆				
	第 26 回	内容	論文の完成②	予習	体裁の確認				
				復習	細部の確認				
	第 27 回	内容	 発表資料の作成①	予習	論文のポイントとなる箇所の当たりを付ける				
)	復習	パワーポイントデータ作成				
	第 28 回	内容	 発表資料の作成②	予習	パワーポイントデータ作成				
	214	1 3 4		復習	パワーポイントデータ作成				
	第 29 回	内容	論文発表	予習	リハーサルをする				
	214 1	7.1	MINDACAGE	復習	感想、コメントの内容についてまとめる				
	第 30 回	内容	まとめ	予習	他のゼミ生の論文を読む				
	у, оо ш	1.321		復習	自己評価				
		予習(こ要する学習時間:概ね60分を目安とする。 復習に	要する学	習時間:概ね60分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	随時検討	正し、月	解説をする。						
	試験期間は	こおける	定期試験:実施()する/(○)しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題 (20%)、作品・発表 (50%)、授業態度 (3	3 0 %)					
教科書	なし								
	なし								
参考文献									
参考文献 注意事項	好奇心。	と遊び	しを持ちつつも、真面目でストイックな取り組みを	を求めま	す。				

科目名		保育原	頁理Ⅱ	単位数	2	実務経験	+1 \1 \1 \1	まつなが しずこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		EDU	2215	授業形態	講義		- 担当教員	松永一静子
授 業 の	保育原理	理 I で	の学びを踏まえ	、以下の内容	容を中心に学ぶ	`		
内 容	1. 保	育の思想	想と歴史					
	2. 多村	様な保	育の実践(国内	外の実践や	子ども主体の保	:育実践から学	:\$`)	
			幼稚園、認定こ			認可外保育施	設の現状や記	果題
			どもや保護者を					
到達目標			想と歴史につい				F :) were from 1 and
			の保育の実践・				_	
							設の現状や記	果題を理解している。
当は毎日十年			々な課題につい				<u></u> 바위 (\
学位授与方針 授業計画	幼児教	月子件			(1・2・3・4・ を鑑賞し、「子ども		子件(要領・指針を読む
技 未 前 凹	第1回	内容	て考える			-	復習	安帆・相画を読む 子どもについて学びを振り返る
							予習	保育指針を読む
	第2回	内容	保育所保育指針 <i>の</i>	改定のポイント	と 10 の姿とは		復習	10に姿を振り返る
							予習	実習日誌記録を読む
	第3回	内容	実習日誌から 10 (の姿を検討する			復習	10の姿を振り返る
			クロス D 田村 L 田 d	. /D+L+\.	*************************************	- 括 物一の	予習	倉橋惣三著作を読む
	第4回	内容	保育の思想と歴史 著作を読んでみる		う流れを中心に) 倉	筒 惣三の		倉橋惣三を振り返る
			児苔の田相 レ麻は	1 (日本にわける	流れを中心に)佐	・	予習	佐伯の著作を読む
	第5回	内容	作を読んでみる	こ(日本にわける) (加4 0 を 中心 (こ) 1 性	旧肝の有	復習	佐伯を振り返る
							予習	レッジョエミリアアプローチの資料
	第6回	内容	レッジョ・エミリ	アアプローチか	ら子ども主体の保	育を学ぶ	復習	収集 学びを振り返る
			- Lot-2071	8.) N. II. & III. +r. et		· //p -t-m-rp	予習	事例集を読む
	第7回	内容	日本の中での子と場の保育者の報告		E践の事例から学ぶ	復習	学びを振り返る	
			日本の中でのでし	** 主体の収支生		(分無国祖	予習	事例集を読む
	第8回	内容	場の保育者の報告		:政の事例が9子で	- (列作图先	復習	学びを振り返る
							予習	資料を収集する
	第9回	内容	夜間保育(延長保	[!] 育など)につい	て学ぶ(DVD)		復習	学びを振り返る
	第 10		37 da - 101 FF - 70	1	· (D.11D.)		予習	資料を収集する
	回	内容	認定こども園の保	骨について字ぶ	(DVD)		復習	学びを振り返る
	第 11	-	認証保育所につい	マヴァ (田坦の	国目の知件マウ		予習	資料を収集する
	回	内容	総証休月別に*フレ	・(子か(児場の	風灰の報音でた)		復習	学びを振り返る
	第 12	内容	子ども哲学から子	- どもについて考	え、子ども観を深	める(外部	予習	資料を収集する
	回	י זבדי	講師)				復習	学びを振り返る
	第 13	内容			(本慈恵病院「こう		予習	資料を収集する
	回		りかご」、緊急的	な状况にある女性 	生への支援と子ども)の権利	復習	学びを振り返る
	第 14	内容			人親家庭や外国籍	の保護者な	予習	資料を収集する
	回		ど多様な家庭への	ソス 仮			復習	学びを振り返る
	第 15	内容	まとめ				予習	本授業のまとめをする
	回	·	- T 1 - W	lmr) o o o	3. p 4-3. 3	/A-72	復習	本授業の学びを振り返る
	, ,,				ど目安とする。	復習に要する	字督時間:概	ね 90 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	レボー	トを返え	却し、解説する	o				
成績評価	試験期	間におり	ナる定期試験:	実施()	する/ (0)	しない		
	成績評価	価の方法	生: レポート	・課題(80%	(6)、授業態度(2 0 %)		
教科書	なし							
参考文献	授業に	おいて糸	紹介する。					
注意事項								

科 目 名	保	育 の)心理学	単位数	1	実務経験			いとう あきよし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		ED	P2221	授業形態	演習		- 担当教 -	対負	伊藤 明 芳			
授業の内容									充と現場で生きる実践的能力の応用を図るこ 成長等にもアプローチしたいと考えている。			
到達目標	2. 学んだタ	印識を活	育心理学等の基本的およ 用して、実際の保育現場 子育て支援に活かすこと	易の子どもの心の			いる力を身	につける	ప్.			
学位授与方針	幼児教育学科 () 地域保育学科 (1,4,5) 文化表現学科 ()											
授業計画	W		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				予習	シラバ	べスを読み、授業計画を把握する。			
	第1回	内容	イントロダクション				復習	授業内	1容と評価方法について理解する。			
	## a 🗖		(I + -) = W - + + + (-	\ F3%\+=m=A ~ /-	- via 7		予習	発達理	単論について調べる。			
	第2回	内容	保育の心理学の基礎①)[発達埋論の復	[智]		復習	発達理	L論について理解し整理する。			
	## a 🗖		(I + -) = W - + + * (-	\ F3%\+=m=A =	• m 3		予習	その他	也の発達理論について調べる。			
	第3回	内容	保育の心理学の基礎②)[発達埋論の応	用」		復習	発達理	! 論について理解し整理する。			
						_	予習	教育心	連挙の理論等について調べる。			
	第4回	内容	保育の心理学の基礎③)[教育心理学理	論等の復習		復習	教育心	は理学の理論等について理解し整理する。			
							予習	その他	2の教育心理学の理論等について調べる。			
	第5回	内容	保育の心理学の基礎③)[教育心理学理	論等の復習		復習	教育心	が理学の理論等について理解し整理する。			
	Mr o E dark Ludda Mr						予習	知的模	能について調べる。			
	第6回	内容	知的機能				復習	知的模	後能について理解し整理する。			
							予習	情緒に	こついて調べる。			
	第7回	内容	情緒						こついて理解し整理する。			
									について調べる。			
	第8回	内容	社会性				復習	社会性	について調べる。			
							予習	発達障	き 害について調べる。			
	第9回	内容	発達障害 [発達障害と	:は何か] ①			復習	発達障	き 害について理解し整理する。			
							予習	発達障	き 害について理解し整理する。			
	第 10 回	内容	発達障害 [発達障害の)種類] ②			復習	発達障	造害の種類について理解し整理する。			
							予習		彦害への対応について調べる。			
	第11回	内容	発達障害 [発達障害へ	への対応] ③			復習		章書への対応について理解し整理する。			
							予習		の発達について調べる。			
	第 12 回	内容	子どもの発達への関わ	りと保育方法の	工夫		復習		への関わりと工夫について理解し整理する。			
							予習		こついて調べる。			
	第 13 回	内容	家庭、保護者、他機関	等との連携			復習		他機関との連携について理解し整理する。			
							予習		を表について調べる。			
	第 14 回	内容	保育者自身の心の健康	ŧ			復習	-	建康について調べる。			
							予習		を全体の学びと疑問点を整理する。			
	第 15 回	内容	まとめと今後へのアト	バイス			復習		************************************			
		L 子型	 に要する学習時間 :	棚 わ 15 分を日	安とする	復習にす			: 概ね 45 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	授業内容、		コメントをおこなう。	10 J E I	 	及日代3	X 7 W T	Ħ1 [±1]	. мич то де пус 7 го.			
_L\d===: /==	試験期間	こおける	定期試験:実施(〇)	する/ () し	ない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (60%)、授	業態度(40%)								
教科書	越智幸一((編) (201	5). 発達心理学 大学	図書出版								
参考文献	講義の中で必要に応じて適宜紹介する。											
注意事項									、事例研究やビデオ視聴等で理解を深め、さこを加する態度が求められる。			

科目名		子ども	の保健Ⅱ	単位数	1	実務経験			みた	on r−
ナンハ゛リンク゛コート゛		AH	S2221	授業形態	演習		担当参	負	味田	
授業の	子どもの	心と	身体の健康を保持・	・増進するた	めの保健	<u> </u> 活動につい	ヽて「子	どもの	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	職を実践できる
内 容	ように演	習を	重ね、習得すること	とを目的とす	る。					
11 41	保育のた	めの	養護技術、体調不良	良時の対応や	ケガの応	急手当等の)保健的	な内容	び保健管理の方	法について演習
	を通して	理解	を深める。							
到達目標	1. 子ど	もの健	は康状態の評価がで	きる。						
	2. 演習	を通し	て、保育の現場で	活かせる技術	fを身に [・]	つけている。	0			
	3. 病気	や事故	発生時など、緊急	時の対応がつ	できる。					
	4. 集団(保育に	おける環境と安全	対策を理解し	している。					
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (1.2	2. 3. 4. 5	文化表現学	4科()		
授業計画	签1日	山体	子どもの保健に関する液 オリエンテーション	貧習について			予習	シラバス	スを読んでおく	
	第1回	内容	演習に臨む姿勢、課	題説明			復習	この科目	目で習得すべき内容を理	解する
	第2回	内容	子どもの発育・発達の観 発育・発達	!察と評価①			予習	子どもの	の発育発達について確認	しておく
	为 2 凹	L144	九月 九座				復習	発育の		
	第3回	内容	子どもの発育・発達の観 計測・評価	察と評価②			予習	計測方	法について確認しておく	
	까이다	11/17					復習	分析評	価の方法を理解する	`
	第4回	内容	子どもの健康観察と健康 バイタルサイン測定	長管理			予習	バイタル	レサイン測定方法について	て確認しておく
	20 4 E	1.140					復習	健康状!	態を把握するポイントにつ	oいてまとめる
	第5回	内容	子どもの養護と教育① 抱っこ、おんぶ、オム	ツ交換			予習	布オムジ	ツ・紙オムツの利点と欠点	について調べる
	77.0 [復習	オムツダ	交換時のポイントについて	きとめる		
	第6回	子どもの養護と教育② 内容 沐浴、衣類の着脱、鼻・耳のケア						子どもの	の清潔を保つ方法につい	て考える
	7,						復習	沐浴の	手順についてまとめる	
	第7回	内容	= 実技試験 = 清潔(手洗い、歯磨き)ポスター作成			予習	寝衣、ス	オムツ交換の手順について	て確認しておく
			7 10) a /b=m-r d t 10	- LI-4 (A)			復習	寝衣、ス	オムツ交換の手順につい	てまとめる
	第8回	内容	子どもの体調不良などへ 主な症状への対応(電		体位)		予習	子どもの	り体調不良とはどのような	状態か考える
			子どもの体調不良など、	0 # r 0			復習		方法ポイントについてまと	
	第9回	内容	・感染症の予防と対策				予習		染症にはどのようなものが	
			子どもの体調不良など	~ の対庁 ②			復習		庭での対応についてまと	
	第 10 回	内容	・個別の配慮を必要と		対応		予習		応が必要な疾患について	.,, -
			子どもの生活習慣(睡眠	排泄 栄養)			復習		害の支援方法についてま	
	第11回	内容	トイレトーニング(映像		予習		身の生活習慣について考 	•		
			子どもと薬(管理、与薬)	方法)			復習		使ったことのある薬の内容	. , ,
	第 12 回	内容	「お薬依頼表」を書い				予習 復習		使ったことのある楽の内名 にある薬を正しく管理する	1, 1, 1, 1, 0
			保育における応急手当				予習		トのの楽を正しく官珪 9 6	
	第 13 回	内容	三角巾、包带法、創	処置、エピペン線	東習、心肺蘇	生	復習		庭での対応についてまと	
			子どもの心とからだの健	康づくりのために			予習		じた保健計画のテーマに	
	第 14 回	内容	= 保健だより作成 =	=			復習		イントについてまとめる	. • · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			望ましい保育環境と安全				予習		の事故(内容・状況)につ	いて考える
	第 15 回	内容	事故報告書、災害へ	の対策と危機管理	里		復習	-	理体制についてまとめる	
	L	予習	 に要する学習時間 : 7	 概ね 20 分を目	安とする	 。 復習に要			: 概ね 25 分を目安と	 する。
課題へのフィ	レポート・誰		深点後、返却する。			<u> </u>	* 1		3, 2, 3, 0	-
ードバック			験チェックポイントにつ	いて確認し、実	施後振り が	図 る。				
			定期試験:実施()							
成績評価			レポート・課題(4			美態度(20%	5)			
教科書			出版社名) 『これだり					I』(鈴木	大美枝子編著、創成社	:)
参考文献	『書名』(著	 著者名、	出版社名) 『これなら	っわかる!子ども	しの保健演	 習ノート』(小材	 	- 編著、診	断と治療社)	
注意事項	1、演習時は	は、動きっ	やすい服装、エプロンを着	用し、爪・髪などの	の身だしなみ	を整えて下さい	,) ₀			
	2、演習、準備、後片付けなど主体的に取り組むことで、授業態度における積極性と評価します。									

科 目 名	社	上会的養護	単 位 数	2	実務経験	lm ylade	, ,	まんどう あきお	
ナンハ゛リンク゛コート゛	S	SWS2211	授業形態	講義		- 担当教 -	対員	萬 燈 章 雄	
到達目標	るとともに を守りなが 1. 社会的着 2. 「子ども	、特有の課題及び特別 ら保育士としてどの。 を護を必要としている	性についても ように関わり 子どもたちの t何かを知り、	理解する 、支援し の現状を 支援者	。課題を指 ていくのが 理解してい がどのよう	包えなが いを学習 る。 なスタン	ら生活する。	護の支援フレームについて学習す する子どもたちに、本来もつ権利 望めばよいのかを習得している。	
	幼児教育学科)文化表	:垷字枓()			
授業計画	第1回 内容	マ オリエンテーション c				予習		スに目を通すこと	
_		江云印食暖にあれる。	C1及日 (7 (8) 9 7)			復習		の基本的スタンスについて理解する	
	第2回 内邻	容 子ども観の変遷と社会	会的養護の歴史に	ついて		予習		観とは何かについて調べる	
_						復習		養護の歴史についてまとめる	
	第3回 内邻	社会的養護の仕組み容	that price has a second			予習	措置制度	隻について調べる	
_		" 児童相談所と「措置」	制度について			復習	児童相談	談所の機能と役割についてまとめる	
	第4回 内容	児童福祉施設について			予習	児童福祉	祉施設の根拠規定について調べる		
	37 1 1 7	児童福祉法で定める抗	色設について			復習	児童福祉	祉施設の種類についてまとめる	
	第5回 内	容 里親制度・親権と養っ	: 緑畑について			予習	里親制度	度について調べる	
	第5回 F13	日 生税前及・税権と食っ	厂が水田(二・つく・ (復習	里親や	養子縁組制度についてまとめる	
	# 0 D		児童虐待と社会的養護				虐待に。	よる重大事件について調べてみる	
	第6回 内容 虐待の現状と子どもの気持ち			復習	被虐待	児の気持ちについて考えてみる			
		社会的養護実践のため	めの専門的技術に	ついて		予習	施設の	生活について調べておく	
	第7回 内	容 社会的養護に関わる!	専門職について			復習	専門的	な技術について概要をまとめる	
_		社会的養護の概念及び	び仕組みについて	-		予習	これまっ	での内容について復習する	
	第8回 内邻	容 中間まとめ 理解度を	チェックとレポー	- ト		復習	具体的	な課題について整理する	
		アタッチメントについ	\ て			予習	ジョン	・ボウルビィについて調べる	
	第9回 内	容 「子どもの安全基地」	について			復習		地についてまとめる	
_		ビデオ学習 「真実特	5知」 について			予習		ストーリーワークについて調べる	
	第10回 内容					復習		知についてまとめてみる	
-		施設養護と家庭養護				予習		小規模化について調べる	
	第11回 内容	容	このいて					1. 祝侯にに りいて調べる 上の特徴についてまとめる	
_		「施設の小規模化」に				復習			
	第12回 内邻			(mi ===)		予習		でどんな支援が行われているか調べる	
-		主に保育士が現場にお		」の慨要につ) V V (復習		語・技術についてまとめる	
	第13回 内邻					予習		ケイトについて調べる	
-		子どもの権利条約批判				復習		の権利擁護についてまとめる	
	第14回 内邻				7) の基本と	予習		グラムについて調べる	
		記録の書き方・情報の	の整理などについ	て		復習	「情報	共有」についてまとめてみる 	
	第 15 回 内	今後の社会的養護の意		,		予習	これまっ	での内容について今一度復習する	
_		最終まとめ 理解度の	チェックとレボー	- ト		復習	具体的	な課題について整理する	
	予習	習に要する学習時間: 概	ね60分を目	安とする。	復習に要	する学習	時間:	概ね120分を目安とする。	
課題へのフィ	作成したレポー	- ト、事例整理、中間まとど	カチェックについ	ヽてはコメン	・ トをつけて原	則各自に	返却しま	す。	
ードバック	最終まとめチョ	ェックについては課題整理に	こ関する具体的資	資料を配付し	ます。				
->√±≠±/=-	試験期間におり	ける定期試験:実施()	する/ (○) し	ない					
成績評価	成績評価の方法	去: 筆記試験 (%)、	レポート・課題	(60%),	作品・発表	(%),	実技(%)、授業態度(40%)	
教科書	『書名』(著者	名、出版社名)なし							
参考文献	「社会的養護 I」 相澤 仁・林浩康 編集 中央法規;その他必要に応じて紹介します。								
注意事項		て子どもの命・生活・権利 子り、積極的な参加を期待		生本的スタン	·スを学んで欲	たしい。			

科 目 名		相詞	相談援助 単 位 数 2 実務経験 SWS2221 授業形態 演習						かたかい はるお
ナンハ゛リンク゛コート゛		SW	S2221	授業形態	演習		担当教	X.貝	片 貝 晴夫
授業の 内容 到達目標	の理論 ³ し、それ 1. 相記 2. 相記	や方法 いらの ⁵ 淡援助の 淡援助の		を身につける 対する。 泉を説明する 月することが	ことを狙 ことがで ことがで できる。	いとし、身がきる。			深め、保育現場において相談援助 助事例をグループワーク等で討議
W/11-15 H 1-A1	/	- W M	\ 14.1-2-4	n + 22 ()		-> (-1)			\
学位授与方針	幼児教育	字科(呆育学科(1			表現学科)
授業計画	第1回	内容	相談援助とは何か及	- 11 112 1121	甲で相談援	助か必要に	予習		スを読んでおく
			なった理由を理解す	<u> </u>			復習 予習		・目で修得すべき内容を理解する
	第2回	内容	相談援助の歴史的変	遷及び定義と理	里論を理解で	する			・ を取り巻く社会環境を調べる
			担款採出にかけて声	垃坪出 壮维五:	7月日 佐 松 叶	ナナ 分に ナ・エ田 布刀	復習 予習		農・機能主義の基礎理論をまとめる
	第3回	内容	相談援助における直	佞	い间ケ佐切	技術を 理解			間接援助について調べる
			する	H-T -18 . 8 . 1 -1 -1	- / 40		復習		間接援助技術の活用場面をまとめる
	第4回	内容	援助技術の理念と価		アイックの?	アースリー	予習		ついて考える
			クの7原則を習得す	<u>්</u>			復習		受容のポイントをまとめる
	第5回	内容	相談援助の展開過程	を理解する			予習		助の展開過程を調べる
•							復習		程のポイントをまとめる
	第6回	内容	相談援助を行う上で	の倫理及び専門	門職をして	の価値観と	予習		は何かを考える
			倫理を理解する				復習		他人の価値観の違いをまとめる
	第7回	内容	保育場面における直			-ク) につい	予習		プワークについて調べる
•			て保護者との関係で	その方法を習得	导する		復習	グルー	プワークの効果についてまとめる
	第8回	内容	相談援助における記	録について具作	体的な書き	方を習得す	予習	記録に	ついて調べる
			る				復習	記録作	成時のポイントをもとめる
	第9回	内容	地域にある社会資源	の活用及び具体	本的な社会資	資源を理解	予習		ある社会資源を調べる
			する。				復習	社会資	源の活用方法をまとめる
	第 10 回	内容	事例研究 傾聴と受	窓の宝際 (育り	見不安) 2	その1	予習	育児不	安及び育児ストレスについて調べる
	у/ 10 🖂	1.1/17	事 / 1 例 / 1	1.47×W (H)	L' (- Ø)	C V) I	復習	傾聴と	受容の効果をまとめる
	第 11 回	内容	事例研究 傾聴と受	宏の宝際 (丹)	乙則(衣))	その2	予習	母親の	自立について考える
	99-11 四	四台	事例如九 映版と文	合の天际(母)		CV) Z	復習	傾聴と	受容の効果をまとめる
-	## 10 E	4.5	未周开始 属喘1.45	京の中郷 (八南	W-T-H-\	7.00.0	予習	母子分	離について考える
	第 12 回	内容	事例研究 傾聴と受	谷の美院(分開	唯个女)	その3	復習	傾聴と	受容の効果をまとめる
-	** *		4 - 24 () - 0	3	14.11 77.	_	予習	自己覚	知について調べる
	第 13 回	内容	自己覚知とスパーピ	ションの万法と	と技法の智利	节	復習	スーパ	ービジョンの技法をまとめる
-			/B-1-11B-21				予習	ソーシ	ヤルワークについて調べる
	第 14 回	内容	保育場面でのソーシ	ヤルワークの行	古用の実際		復習	関係機	関との連携についてまとめる
-							予習	保護者	が相談しやすい環境を考える
	第 15 回	内容	相談援助における課	題及びまとめ			復習	傾聴や	受容の意義をまとめる
-		予習)	 こ要する学習時間:棚	まね15分を 目	安とする。	復習に要	l l		: 概ね45分を目安とする。
課題へのフィードバック	作成した		ートを解説説明する			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	~ / 3 1	1.416	
成績評価			ける定期試験:実放 去: レポート・誤				%)		
教科書	『子ど	<u>-</u> もたち(の生活を支える相談		(小野澤昇	他編著)	ミネル	ヴァ書	房
			2						
参考文献	その都原	度提示"	する						

科 目 名	家	庭	支 援 論	単位数	2	実務経験			きたざわ あきこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		SW	7S2213	授業形態	講義		担当教	效員	北澤明子
授業の内容	とが求め	かられ		子育てにお	ける「家	庭支援」の	で書き	目的:	しながら、子育てを支援していくこ を学ぶとともに家庭のニーズに応じ 学んでいく。
到達目標	 現在 子育 	の子育で支援	受の法的根拠や支援	環境につい 政策につい	て理解し、	どのよう ることがで	な支援z きる。		Eかを考えることができる。 か考えることができる。
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科(1,	4) 文	化表現学科	()	
授業計画	烘1日	4.6	±11±3.= 3.=3.	セキャルトナ	•		予習	シラク	バスを読んでくる
	第1回	内容	オリエンテーション- 	- 授耒の進め方寺	-		復習	ビデス	オの内容・感想をまとめる
							予習	自分表	が思う「家族」について考えてくる
	第2回	内容	家庭の意義と機能				復習	「家加	族」と「家庭」の違いについて復習する
							予習	教科	書の第1章を読んでくる
	第3回	内容	家族・家庭・子育での)歴史①-江戸・	明治-		復習	歴史は	こついて復習しまとめる
							予習		から明治までの歴史の振り返りをする
	第4回	内容	家族・家庭・子育での)歴史②一昭和か	いら現在まで	-	復習		・家庭の歴史について自分なりにまとめる
									の家族について知っている内容を箇条書きに
	第5回	内容	現在の家庭を取り巻く	(状況①-図から	の読み取り	_	予習	する	
							復習	読み	取った内容をまとめる
	第6回	内容	現在の家庭を取り巻く	、状況②一読み取	又ったことか	ら必要な支	予習	読み国	取った内容のまとめを読んでくる
	W O EI	1.1/11	援について考える-				復習	自分	の考える必要な支援についてまとめる
	第7回	内容	 子育て家庭への支援の	いな悪性			予習	第6[回までの配布資料に目を通してくる
	先 (凹	F14	丁目(豕庭への又版)。	7必安 住			復習	子育	て家庭への支援がなぜ必要か考えをまとめる
	64 - I			2 . I lb see			予習	レポー	ート課題をまとめる
	第8回	内容	現在の子どもを取り巻 	多く状況			復習	レポー	ート課題をまとめる
							予習	関連の	のありそうな新聞記事やニュースなどを探す
	第9回	内容	子育て支援の法的根拠 	T			復習	法的相	根拠について配布資料を読み返す
							予習		化社会対策白書(配布)の関連部分を読む
	第 10 回	内容	我が国の子育て支援・ 	政策			復習	わが[国の子育て支援・政策について資料を読む
			子育て支援の実際①-		 』における子	<u></u> ・育て支援の	予習		で経験した内容について箇条書きにする
	第11回	内容	取組一	P1-17-77		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	復習		の支援の内容や専門性についてまとめる
			72/11				予習		の地域における子育て支援について調べる
	第 12 回	内容	子育て支援の実際②-	-地域における子	一育て支援の	取組一	復習		で調べたものと照らし合わせながら復習する
							予習		一ト課題をまとめる
	第 13 回	内容	子育て支援の実際③-	-その他-					ート課題をまとめる ート課題をまとめる
							復習		
	第 14 回	内容	保育の場における具体	体的な事例紹介と	事例検討		予習		帳の書式を調べてくる ***な事気の対応についてよりなる
							復習		的な事例の対応についてまとめる
	第 15 回	内容	まとめ一子どもを産む	ここと、育てるこ	-ع		予習	切れ	目のない支援についてかんがえまとめてくる
							復習	ビデス	オの感想を書く
	予:	習に要	する学習時間:概ね	60 分を目多	きとする。	復習に要す	よる学習1	時間:	概ね120 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	レポートを	を返却し	、採点のポイントについ	ハて解説する。					
h /	試験期間(こおける	定期試験:実施()	する/ (〇)	しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、	レポート・課題	(80 %))、作品・発表	ŧ (%)、実担	支 (%)、授業態度 (20 %)
新 利事				.,,					
教科書	毎時間、資			. di ki	`				
参考文献	『家庭支	接論の	基本と課題』(井村圭	三壯他、学文社					
注意事項	・必要な	な資料	を授業内で配布する	るので配布さ	れた資料	はファイリ	リングし	て毎	回授業に持参すること。

科 目 名	障	害	児保	. 育	単位数	2	実務経験	TO 71/ 4/	さいとう かずよし
ナンハ゛リンク゛コート゛		SN	E2221		授業形態	演習		担当教	齊藤和良
授業の内容									障害などの各障害の原因や特性及び保育上の留意点 携の在り方について述べる。
到達目標	 様々な 随害のあ 	障害につ	ついて理解	解し、子ど 者への支持	を遷について学び、簡 もの理解や援助の方: 爰や関係機関との連携 5保健・医療・福祉・	法、環境構	成等について <u>]</u>]解している。	工夫できる	<i>0</i> °°
学位授与方針	幼児教育	学科() 地域	或保育学科 (1,2	2,4) 文化	上表現学科	()
授業計画	第1回	内容	オリエ	ンテーショ	コン 障害児保育とは	t		予習 復習	シラバスを読んでおくこと 障害児保育の目的と概要について復習する
	第2回	内容	障害と	は、障害の	の概念、各障害の定義	そと分類		予習 復習	障害のとらえ方について調べる 障害についてまとめる
	第3回	内容	障害児	者の歴史	2的変遷と障害児の保	骨・教育		予習	障害児保育の歩みについて調べる 障害者の歴史的変遷についてまとめる
	第4回	内容		保育を支 <i>え</i> ライゼーシ	こる理念 ション、統合保育、イ	ンクルージ	゚ョン	予習 復習	ノーマライゼーションについて調べる インテグレーションについてまとめる
	第5回	内容		保育の意義 と健常児共	と基本 に育つことの意味			予習 復習	障害児保育の専門性について調べる 障害児保育の意義についてまとめる
	第6回	内容			管害児保育の対象 対象と目的、教育の場	<u>1</u>		予習 復習	乳幼児と障害について調べる 乳幼児における障害特性についてまとめる
	第7回	内容		害児の理解 害の定義と	¥と援助 ∶分類、視覚障害児の)心理的特徵	[予習 復習	視覚障害について調べる 視覚障害児の特性についてまとめる
	第8回	内容		害児の理解	¥と援助 : 分類、聴覚障害児の)心理的援助	1	予習 復習	聴覚障害について調べる 聴覚障害の特性についてまとめる
	第9回	内容			理解と援助 }類と原因、脳性ま♡	児の分類		予習 復習	肢体不自由について調べる 肢体不自由の特性についてまとめる
	第 10 回	内容			¥と援助 ① 知的障害の定義・分	7類・原因		予習 復習	知的障害について調べる 知的障害の特性についてまとめる
	第11回	内容		害児の理解 害児に対す	翼と援助 ② −る支援			予習 復習	知的障害の支援について調べる 知的障害の支援についてまとめる
	第 12 回	内容		害児の理解 害の定義と	¥と援助 ∶分類、言語指導			予習 復習	言語障害について調べる 言語障害の特性についてまとめる
	第 13 回	内容			翼と援助 ① 選択性緘黙症やチッ	クの心理的	特徴	予習 復習	選択性緘黙について調べる 情緒障害の分類についてまとめる
	第 14 回	内容			解と援助 ② 管害(PTSD)の心理的特	持徴		予習 復習	外傷性ストレス障害 (PTSD) について調べる 児童虐待と PTSD の関係をまとめる
	第 15 回	内容	前期の	まとめ				予習 復習	前期確認テストの予習確認テストの解説
	第 16 回	内容	l		解と援助 ① ○分類・定義・心理的]特徵		予習 復習	自閉症について調べる 広汎性発達障害をまとめる
	第 17 回	内容			¥と援助 ② 分類・定義・心理的:	特徴		予習 復習	自閉症スペクトラム障害にいて調べる 学習障害 (LD) の特性についてまとめる
	第 18 回	内容			军と援助 ③ 章害(ADHD)の定義と	特徴		予習 復習	注意欠陥多動性障害 (ADHD) について調べる 注意欠陥多動性障害の特徴についてまとめる
	第 19 回	内容			尼の理解と援助 D定義、病弱児の心理	的特徴と支	援	予習 復習	病弱児について調べる 病弱と身体虚弱についてまとめる
	第 20 回	内容)理解と家庭支援 ① 『と受容過程、養育態			予習 復習	障害の受容について調べる 障害の受容過程についてまとめる

	_			_	
	## 01 E	上皮	障害児をもつ親の理解と家庭支援 ②	予習	親への支援について調べる
	第 21 回	内容	家庭保育と家族に対する支援	復習	家庭保育の状況についてまとめる
	## 00 F	+#	障害児をもつ親の理解と家庭支援 ③	予習	地域の専門機関について調べる
	第 22 回	内容	地域の専門機関等との連携	復習	地域の専門機関についてまとめる
	## aa 🗆	+#	障害児保育の実際 ①	予習	発達保障について調べる
	第 23 回	内容	障害児保育の目標とその形態	復習	イインクルーシブ保育についてまとめる
	## 0.4 E	4.5	障害児保育の実際 ②	予習	障害児の支援体制を調べる
	第 24 回	内容	保育所・幼稚園での支援体制とは	復習	保育所・幼稚園の支援体制についてまとめる
	## OF E	+#	障害児保育の実際 ③	予習	ケースカンファレンスについて調べる
	第 25 回	内容	ケースカンファレンスと保育の評価	復習	ケースカンファレンスの内容をまとめる
	第 96 区	由宏	障害児保育の実際 ④	予習	アセスメントについて調べる
	第 26 回	内容	行動観察による子どもの理解	復習	行動観察の方法をまとめる
	年 97 日	由宏	障害児保育の実際 ⑤	予習	スクリーニング検査について調べる
	第 27 回	内容	客観的評価による子どもの理解(スクリーニング検査	復習	客観的評価についてまとめる
	第 28 回	内容	障害児保育の実際 ⑥	予習	心理検査について調べる
	弗 20 凹	门谷	心理検査による子どもの理解(発達検査・言語検査など	復習	心理検査の種類と適用をまとめる
	第 29 回	内容	障害児保育にかかわる現状と課題	予習	障害児保育の現状について調べる
	弗 29 凹	门谷	保健・医療・福祉・教育における現状と課題	復習	障害児保育の課題についてまとめる
	第 30 回	内容	障害児保育の今後のあり方	予習	確認テストの予習
	另 30 回	门谷	全体のまとめ	復習	本授業全体をまとめる
		予習	に要する学習時間:概ね45分を目安とする。 復習に要	更する学	習時間:概ね 45分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	小テスト	及びレポ	ートを返却し、次回の授業につなげる。		
成績評価			定期試験:実施()する/(○)しない	- /	
	成績評価の	の方法:	筆記試験 (50%)、レポート・課題 (20%)、作品・発表	ŧ (%	b)、実技 (%)、授業態度 (30 %)
教科書	『新基本作	保育シリ	ーズ 障害児保育』(監修 児童育成協会 西村重稀・水田敏郎	著、中央	2法規)
参考文献	『よくわ	かる障害	児保育』(尾崎康子・小林真・水内豊和・阿部美穂子 箸、ミネル	グァ書房	
注意事項	授業中の	私語・携	帯電話等の使用・飲食は厳禁。授業への積極的な取り組みを期待	する。	

科 目 名		社会的	〕養護内容	単位数	1	実務経験	lan vie de	, ,	まんどう	あきお			
ナンハ゛リンク゛コート゛		SWS2223 授業形態 演習 担当教員 萬 燈 社会的養護を必要としている子どもたちの現状と支援について学ぶ。実践力を学習できるよう											
授業の内容	支援の方	法を	必要としている子 考えていきたい。 も学ぶ。処遇の結	また、支援す	るスタッ	フとしてと	ごのよう	な姿勢で	で望むことが必要	要なのか、倫理や			
到達目標	2. 様々7	なケー	/トから支援方法ま -スに応じてどのよ :場面においても、	こうに対応して	ていくの	かを理解し	ている。		行動できること	こを身につけてい			
学位授与方針	幼児教育学	学科()地域保育学科	(2・4) 文(上表現学科	ł ())						
授業計画	**		オリエンテーションペ	~			予習	シラバス(に目を通しておくこ	٤			
	第1回	内容	演習Ⅰ ある施設に	就職した友人の愚	海		復習	事例検討の	の方法についてまと	める			
			演習Ⅱ 障害児入所加	を設の事例			予習	障害児者加	施設体系について調	べる			
	第2回	内容	「障害受容」と母親の	の気持ちを理解す	- る		復習	障害受容に	についてまとめる				
			演習Ⅲ 発達障害児~		童保育所・1	保育所) 失	予習	発達障害は	について調べる				
	第3回	内容	 敗をする権利につい ⁻	C			復習	障害児者の	の権利についてまと	める			
			演習IV 養育不安のる		ほついて	(保育所・幼	予習		育について調べる				
	第4回	内容	稚園) マルトリー			(11/1/1 54	復習		車携した支援につい	てまとめる			
			演習V 被虐待児へ			1稚園) 悉善	予習		インについて調べる				
	第5回	内容	に問題がある子への		(VK FIDI 9	7年四/ 交伯	復習						
			演習VI 乳児院から				予習		護に必要な施設につ	いて調べる			
	第6回	内容	「愛着の移行」につい				復習		更」についてまとめ				
			演習VII 日常生活支持	※ (旧会美雑伝訓	L)		予習		坐」についてまどの 雑」について調べる				
	第7回	内容	入所支援。アドミッ				復習						
			演習Ⅷ 日常生活支持				予習		施設での生活につい				
	第8回	内容	(関首♥■ 日帯生品又類 インケアについて)	友(冗里食禮爬臤	()			,	活支援について留意	- 1,7 -			
				日如・ チジのづ	Pu.Land	*たきLのコカ	復習			点をまとめる			
	第9回	内容	演習IX 乳児院から		ロセスや、	旭段の人グ	予習		について調べる	1. は マ			
			ッフとしての支援の		~ * * ** ** * * * * * * * * * * * * * *	m +n) ,	復習		の留意点についてま				
	第 10 回	内容	演習X① 自分の出生		重 套護 施 設	・里親) ル	予習		トーリーワークにつ				
			ーツを知る権利につい				復習		ハてアセスメントし	てみる			
	第11回	内容	演習X② 自分の出生	主を知る権利 (児	重養護施設	里親) グ	予習		について調べる				
			ループ作業				復習		知る権利についてま				
	第 12 回	内容	DVD学習(児童養記 被虐待児のリービング				予習		グケアについて調べ				
							復習		支援についてまとめ				
	第 13 回	内容	演習XI① 子どもの!		(児童養護	養施設) 事	予習		計画について調べる				
			例に基づくアセスメン				復習		ハてアセスメントし	てみる			
	第 14 回	内容	演習XI② 子どもの				予習		を立ててみる				
			自立支援計画を作成っ				復習		についてまとめてみ	る			
	第 15 回	内容	演習XII 児童の権利技		虐待		予習		特について調べる				
			援助者としての倫理。	と責務について			復習	援助者と	しての倫理と責務に	ついてまとめる			
		予習り	こ要する学習時間:	既ね15分を目	安とする	。復習に要	要する学	習時間: 椆	既ね30分を目安	とする。			
課題へのフィ	原則、事例	ごとに	全員課題についての意	見など記載してレ	パートとし	て提出。簡単	iですがコ	メントと評	価をつけてできるだ	ごけ返却していくつも			
ードバック	りでいます	。事例	Xはグループごとに評	価しコメントしま	<す。								
成績評価	試験期間に	おける	定期試験:実施()	する/ (O) し	ない								
/火順計៕	成績評価の	方法:	筆記試験(%)、	レポート・課題	(50%),	作品・発表((20%),	実技(%)、授業態度(3	3 0 %)			
教科書	『書名』(衤	 皆者名、	出版社名) なし										
参考文献	『書名』(衤	蒈者名、	出版社名) 「社会的]養護内容」 吉	田眞理 編	著 萌文書	林、その他	也必要に応し	じて紹介します。				
	基本事例も	含めプ	リント資料配布で授業	を進めます。この	り授業は考え	える課程に授業	きの目的が	ありますの	で、授業マナーを	守り意見発表や質問な			
注意事項			評価します。回答の正										

科 目 名	施設実習	単位数	2	実務経験	扣 / # # =	あきやま ひろこ
ナンハ゛リンク゛コート゛	SWS2224	授業形態	実習	有	担当教員	秋 山 展子
授 業 の内 容	施設実習は、保育所以外の児童福祉施設 活支援施設、知的障がい者支援施設など					が 施設として、乳児院、児童養護施設、母子生 用者と生活をともにしながら実習を行う。
到達目標	1. 事前準備をしっかりと行い、実習施 2. 利用者一人一人への適切な支援のあ 3. 施設の機能を理解している。		_			
学位授与方針	幼児教育学科()地域保	育学科(5	5) 5	文化表現学科	+ ()	
	・保育者の一日の職務を知る。 ・利用者の一日の過ごし方や活動内容 ・自由時間の過ごし方やレクレーショ ・衣食住に関する支援の実際や配慮事 ・日中活動における支援のあり方につ ・福祉施設における保育者の役割につ ・福祉施設内のチームワークのあり方 ・施設の機能について多様な視点から ・福祉事務所、児童相談所など他機関 ・利用者や施設について総合的に学び	ンについて学ぶ。 頂について学ぶ。 いて学ぶ。 こついて学ぶ。 きぶ。 との連携について 実習を振り返る	5。	上11日間の含	学外実習をする。	
成績評価	試験期間における定期試験:実施() 成績評価の方法: 実習園評価(50%)			実習課題(20	0%)	
教科書	なし					
参考文献	なし					
注意事項	※実習を授業の中心に位置づけ	ている実践的	的教育から	構成される	5授業科目では	うる。

	保育所実習Ⅱ	単位数	2	実務経験		
科目名	CHCapaa	LTD - WY TI / 스타	4 33 4 33	+	担当教員	っちゃ ゅう 土屋 由
サンバ・リング・コート・ 授		の段ものでは解育 理解作成がいい。 では、というとには、というとになった。 では、というとは、は、というとになった。 では、というとは、は、というとになった。 では、というとは、は、というとになった。 では、また、というとは、は、できない。 では、また、というとは、は、は、また、というとは、は、また、は、また、は、また、は、また、は、また、は、また、は、は、は、は、	「参加・責任である。」 (と)	実習」であり、 る。 ことができる。 ことができる。 と表現学科 (に実施する。 な終合のに を のに を のに を のに を のに を のに を のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに	、子どもの生活や	3こと、さらには子どもの保育及び保護者・家や発達へのかかわりを更に深め、保育者として
成績評価	試験期間における定期試験:実施() 成績評価の方法: 実習園による評価(。)、課題(20%	%)	
教科書	『実習の手引き』(実習委員会)、『子ども	の育ちと安全を	守る幼稚園	・保育所・施詞	設実習<改訂版>	>(仮題)』(茗井香保里、大学図書出版)
参考文献	『保育所保育指針』『保育実習(基本保育		童育成協会	、中央法規出版	版)	
注意事項	保育に関連する教科書・参考文献を読む、 ランを立て実行すること。 ※実習を授業の中心に位置づけ					らくなど、実習に向けて積極的に自己学習のプ ある。

サンバリング・コード SWS2226 授業形態 演習 担当教員 秋 山 展子 授業 の 保育所を除く児童福祉施設を中心とした実習準備のための授業である。実習の目的や意義、実習内容等福祉 施設実習に必要な知識や技能を学ぶ。 内 容 また、福祉施設利用者の権利擁護、施設職員としての倫理観、実習生と しての勤務のあり方についても学ぶ。実習に必要な書類の提出のほか実 習施設から届けられる様々な情報も授業時に伝える。	科 目 名		施設等	 実習研究	単位数	1	実務経験			あきやま ひろこ
内 営 表へ、組制性級別用書の福利等額、拠別報告としての急騰数、実習生としての過略かもり方についてもない。実習に必要な事物の拠析の決め実習証式から届けられら数々が開発性機算に対しる。 ② 推設が確認だとの利用者について適性している。 ③ 投資者で料(ナンハ゛リンク゛コート゛		SW	S2226	授業形態	演習		担当教		
		また、福祉	止施設利	用者の権利擁護、施設理	厳員としての倫理					
接 元 所	到達目標	2. 施設の	の種別ご	との利用者について理解	解している。					
第1回 内容	学位授与方針	幼児教育	学科 ()地域保	育学科(5	5) [文化表現学科	+ ()	
第2回 内容 総政実得の意義について、美習申込命(皆約番)について	授業計画			施設実習の位置づけん	こついて			予習	シラバ	スを読んでおく
第3日 内容		第1回	内容					復習	この科	-目で習得すべき内容を理解する
第3日 内容								予習	実習の	しおりを読み要件を理解しておく
第3回 内容 実習の要件、実習の形態について 投票 数科書 [福祉施設] の車を混んでおく 後妻 ブリントを中心に温施施設の内容を主とめる 子宮 数科書 東京の 著語しておく 大田 数本書 東京の 著語しておく 大田 数本書 東京の 著語しておく 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大		第2回	内容	施設実習の意義につい	いて、実習申込書	について				
第3回 内容 美習の要体、美習の整体について									教科書	- 「福祉施設」の章を読んでおく
第4回 内容 実習中の往意点の確認、実習申込書の提出 子習 教科書「編纂史・者施政」の章を進んでおく 復習 プリントを中心に写著者能力の背容をまとめる 第5回 内容 福祉施政の特性を理解しておく 復習 オール 大型 大型 大型 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東		第3回	内容	実習の要件、実習の刑	ミ習の形態について					
預等										
予言 福祉施設における実習 予言 福祉施設の特性を理解しておく 夜習 各福祉施設における実習内容をまとめる 予言 数件 南京い、系施設しの音を読んでおく 夜習 ブリントを中心に関がい、系施設の内容をまとめる 予言 数件 南京い、東海談の内容を主とめる 予言 数件 東京い、東海談の内容を主とめる 予言 数件 東京い、東海談の内容を主とめる 予言 数件 東京い、東海談の内容を主とめる 第8回 内容 南京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京		第4回	内容	実習中の注意点の確認	図、実習申込書の)提出				
第5回 内容 福祉報談における実習 復習 各福祉版談における実習内容をまとめる 子習 教科書「韓かい-系施設」の章を読んでおく 子習 教科書「韓かい-系施設」の章を読んでおく 子習 教科書「韓かい-死施設」の章を読んでおく 子習 教科書「韓かい-死施設」の章を読んでおく 子習 教科書「韓かい-死施設」の章を読んでおく 夜習 ブリントを中心に確かい-実施設の内容をまとめる 茶の 内容										
第6回 内容 陸がい系施院における実習内容 大宮 教料書「除がい系施設」の草を読んでおく 後習 ブリントを中心に関がい系施設の内容をまとめる 大宮 校別・東京経施設について 校別 ブリントを中心に関がいる施設・の章を読んでおく 校別 ブリントを中心に関係の内容をまとめる 大宮 教料書「皇政心身障害」の章を読んでおく 校別 グリントを中心に関係と身障害の内容をまとめる 大宮 教料書「全地設の時間をまとめる 大宮 教料書「主地設の時間をまとめる 大宮 教料書「主地設の時間をまとめる 大宮 大田 大宮 大田 大田 大田 大田 大田		第5回	内容	福祉施設における実	3					
第6回 内容 競がい死地説における実習内容 後習 ブリントを中心に陰がい死地説の内容をまとめる 下習 教科書「精がい死地説の内容をまとめる 不可 教科書「精がい死地説」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に障がい死地説の内容をまとめる 子習 教科書「国際について 後書 ゴリントを中心に関がいる協設の内容をまとめる 子習 教科書「国際について 後書 ブリントを中心に自附近の内容をまとめる 子習 教科書「国際につかを記んでおく 復習 ブリントを中心に自附近の内容をまとめる 子習 教科書「国産心身障害」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心には関心身障害」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心には関心身障害」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に立て身障害」の産を逃んでおく 復習 ブリントを中心に立て身障害」の産を逃んでおく 復習 ブリントを中心に立ても身にでおく 復習 ブリントを中心に定じる場所をまとめる 子習 教科書「異選系施設」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定じる場所の内容をまとめる 子習 教科書「異選系施設」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定意実施設の内容をまとめる 予習 教科書「現金養護施設」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定意実施設の内容をまとめる 予習 教科書「現民院」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定意実施設の内容をまとめる 予習 教科書「現民院」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定意実施設の内容をまとめる 予習 教科書「東国の政院」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に定意実施設の内容をまとめる 予習 教科書「国際の内容をまとめる 予習 教科書」では説の内容をまとめる 予習 教科書「現員の役利」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に実施の内容をまとめる 予習 教科書「現員の役利」の産を読んでおく 復習 ブリントを中心に実施の内容をまとめる 予習 教科書「環題」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実施を関ロてくる 復習 ブリントを中心に実施を向い容をまとめる 予習 教科書「理論」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実施を関い内容をまとめる 予習 教科書「理論」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実施を見の代的できまとめる 予習 教科書「現録の代刊をとまとめる 予習 教科書「現録の代刊をとまとめる 予習 教科書」で記述の代刊をとまとめる 予認 非常 実習を抱めを引いて 復習 ガリントを中心に実施を関い内容をまとめる 予習 教科書「アリントを中心に実施を受けて、訂正をしてくる 第項の機能を受けて、訂正をしてくる										
第7回 内容 一次		第6回	内容	障がい系施設における	る実習内容					
第7回 内容 解がい鬼支援施設について 後妻 ブリントを中心に陸がい児童殿の内容をまとめる 茶科書 陳がい者を援施設について 後妻 ブリントを中心に随がいる施設の内容をまとめる 茶科書 自閉底について 後妻 ブリントを中心に自閉症の内容をまとめる 茶科書 自閉底について 後妻 ブリントを中心に自閉症の内容をまとめる 茶科書 直度な分解害について 後妻 ブリントを中心に直腹な分解をの内容をまとめる 茶料書 電度な分解害について 後妻 ブリントを中心に直腹な分解をの内容をまとめる 茶料書 で重度な分解害の内容をまとめる 茶料書で2 施設の政治の京を読んでおく 後妻 ブリントを中心に2 施設の内容をまとめる 茶料書 で変しの京を読んでおく 後妻 ブリントを中心に2 施設の内容をまとめる 茶料書 「発達系施設)の京を読んでおく 後妻 ブリントを中心に2 施設の内容をまとめる 茶料書 「発達素施設」の京を読んでおく 後妻 ブリントを中心に2 施設の内容をまとめる 茶料書 「児童芙養施設」の京を読んでおく 後妻 ブリントを中心に足鬼養護施設の内容をまとめる 茶料書 「児童芙養施設」の京を読んでおく 後妻 大田童美養施設・の容を読んでおく 後妻 大田童美養施設・の容を読んでおく 後妻 大田童美養施設・の容を読んでおく 後妻 大田童美養施設・の容を読んでおく 後妻 大田童寺 大田舎寺										
第8回 内容 陳がい者支援施設について 子習 教科書「陸がい者施設」の章を読んでおく 夜習 ブリントを中心に隠がい者施設」の章を読んでおく 夜習 ブリントを中心に自閉症の内容をまとめる 第10回 内容 蜜度心身障害について 夜習 ブリントを中心に直膜心身障害、の章を読んでおく 夜習 ブリントを中心に直膜心身障害、の章を読んでおく 夜習 ブリントを中心に直接心身障害の内容をまとめる 第11回 内容		第7回	内容	障がい児支援施設につ	ついて					
第8回 内容 除がい者支援施設について 復習								復習		
第9回 内容 自閉能について 日閉能について 投資 プリントを中心に自閉症の内容をまとめる 子習 数科書「直閉症」の章を読んでおく 投資 プリントを中心に直閉症の内容をまとめる 子習 数科書「重度心身障害」の章を読んでおく 投資 プリントを中心に重度心身障害の内容をまとめる 子習 数科書で2 施設の該当の章を読んでおく 投資 プリントを中心に主意との内容をまとめる 大智 数科書で2 施設の内容をまとめる 大智 数科書で2 施設の内容をまとめる 子習 数科書で2 施設の内容をまとめる 子習 数科書「果護系施設」の章を読んでおく 投資 プリントを中心に美護系施設の内容をまとめる 子習 数科書「児童養護施設」の章を読んでおく 投資 プリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 子習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 投資 プリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 子習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 投資 大智 大智 大智 大智 大智 大智 大智 大		第8回	内容	障がい者支援施設につ	ついて			予習	教科書	「障がい者施設」の章を読んでおく
第9日 内容 自閉症について 後習 ブリントを中心に自閉症の内容を主とめる 予習 数科書「重度心身障害について 後習 ブリントを中心に重度心身障害の内容を主とめる 予習 数科書「重度心身障害」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に重度心身障害の内容を主とめる 予習 数科書で2 施設の該当の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に2 施設の内容を主とめる 予習 数科書「美護系施設」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に2 施設の内容を主とめる 予習 数科書「美護系施設」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に発護系施設の内容を主とめる 予習 数科書「児童養護施設の内容を主とめる 予習 数科書「児童養護施設の内容を主とめる 予習 数科書「児童養護施設の内容を主とめる 予習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に乳児院の内容を主とめる 予習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に乳児院の内容を主とめる 予習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 後習 大学 数科書「乳児院」の章を読んでおく 後習 大学 数科書「乳児院」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に2 施設の政当の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に2 施設の内容を主とめる 予習 数科書「職員の役割」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に鬼員の役割の内容を主とめる 予習 数科書「実習課題」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に鬼員の役割の内容を主とめる 予習 数科書「実習課題」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に鬼員の役割の内容を主とめる 予習 数科書「実習課題」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 数科書「実習課題」の章を読んでおく 後習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 大学 実習施원を考えてくる 書類の添利を受けて、訂正をしてくる 予習 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大								復習	プリン	トを中心に障がい者施設の内容をまとめる
### 第10回 内容 重度心身障害について		第9回	内容	自閉症について				予習	教科書	「自閉症」の章を読んでおく
第10回 内容 重度心身障害について 復習 ブリントを中心に重度心身障害の内容をまとめる 第11回 内容 障がい児・者支援施設における職員の役割 予習 数科書で2施設の政計当の草を読んでおく 第12回 内容 養護系福祉施設における実習内容 予習 数科書「養護系施設」の草を読んでおく 復習 ブリントを中心に乗護系施設の内容をまとめる 第13回 内容 児童養護施設について 後習 ブリントを中心に見度養護施設」の草を読んでおく 第14回 内容 乳児院について 子習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる クラ 技施設の特性を整理してくる 復習 実習でびたいことを明確にする 第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について クラ 教科書で変がいことを明確にする フリントを中心に乳膜の内容を読んでおく 復習 ブリントを中心に2 施設の内容を読んでおく 復習 ブリントを中心に2 施設の内容を読んでおく 復習 ブリントを中心に2 施設の内容をまとめる フリントを中心に2 施設の内容を読んでおく 復習 ブリントを中心に2 施設の内容を読んでおく 復習 ブリントを中心に2 施設の内容を読んでおく で変していて3 を読んでおく で変している。		X - [復習	プリン	トを中心に自閉症の内容をまとめる
第11回 内容 接がい児・者支援施設における職員の役割 子習 教科書で2施設の該当の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 子習 教科書「養護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 子習 教科書「養護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に養護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に発護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児童養護施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 子習 教科書「児童養護施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児児童養護施設の内容をまとめる 子習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 子習 技施設の特性を整理してくる 復習 実習希望調査 配当資料の提出		第 10 回	内宏	重度心身陪実について	-			予習	教科書	「重度心身障害」の章を読んでおく
第11回 内容		W 10 E	1.140	重及心分降日に リバー				復習	プリン	トを中心に重度心身障害の内容をまとめる
第12回 内容 養護系福祉施設における実習内容 予習 教科書「養護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に養護系施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に発護系施設の内容をまとめる 予習 教科書「児童養護施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 予習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に見理義護施設の内容をまとめる 予習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 予習 技施設の特性を整理してくる 復習 実習で学びたいことを明確にする 予習 教科書で2施設の政等をまとめる 予習 教科書で2施設の政等をまとめる 予習 教科書で2施設の政等をまとめる 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実習課題」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 東習書類の記入と提出 予習 教科書「東習課題」の章を読んでおく 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		第11 回	中华	陪 307月,老士怪长	ひによいよフ 啦 昌 の	、		予習	教科書	で2施設の該当の章を読んでおく
第12回 内容 養護系福祉施設における実習内容 復習 ブリントを中心に養護系施設の内容をまとめる 第13回 内容 児童養護施設について 夜習 ブリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 第14回 内容 乳児院について 予習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 予習 核施設の特性を整理してくる 復習 実習・受びたいことを明確にする 予習 教科書で受びたいことを明確にする 第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 第17回 内容 養護系施設における職員の役割 の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 第18回 内容 実習課題について 復習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 第19回 内容 実習書類の記入と提出 事類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		弗11 凹	內谷	陣がい兄・有又接触!	えにわける 収貝の	ノ役割		復習	プリン	/トを中心に2施設の内容をまとめる
第13 回 内容 児童養護施設について 2 数科書「児童養護施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児童養護施設」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 子習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 子習 数科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 復習 東習帝望調査 配当資料の提出 復習 東習で学びたいことを明確にする 子習 数科書で2施設の該当の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 第16 回 内容 養護系施設における職員の役割 予習 数科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に2施設の内容をまとめる 子習 数科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 予習 数科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乗習課題」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乗習課題の内容をまとめる 子習 数科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 子習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		<i>tt</i>		*=#) w chan 4 ch			予習	教科書	「養護系施設」の章を読んでおく
第13回 内容 児童養護施設について 復習 ブリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 第14回 内容 乳児院について 変習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 第15回 内容 実習希望調査配当資料の提出 予習 核施設の特性を整理してくる 第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 予習 教科書で2施設の該当の章を読んでおく 第17回 内容 養護系施設における職員の役割 の章を読んでおく 第18回 内容 実習課題について 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 第19回 内容 実習課題のの名割の内容をまとめる 第19回 内容 実習課題のの名割の内容をまとめる 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 実習の抱負を考えてくる 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		第 12 回	内谷	養護糸福祉施設におり	プ る 美省 内容			復習	プリン	トを中心に養護系施設の内容をまとめる
復習 プリントを中心に児童養護施設の内容をまとめる 子習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に乳児院の内容をまとめる 子習 教科書「乳児院」の章を読んでおく 復習 ブリントを中心に乳児院の内容をまとめる 子習 核施設の特性を整理してくる 復習 実習で学びたいことを明確にする 子習 教科書で2 施設の該当の章を読んでおく 復習 プリントを中心に2 施設の政当の章を読んでおく 復習 プリントを中心に2 施設の内容をまとめる 子習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 子習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 子習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 子習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 子習 教科書「実習課題の内容をまとめる 子習 教科書「実習課題の内容をまとめる 子習 実習の抱負を考えてくる 春類の添削を受けて、訂正をしてくる 子習 教科書「オリエンテーション」の章を読む 子習 教科書「オリエンテーション」の章を読んでおく 子習 本述を記述している 本								予習	教科書	「児童養護施設」の章を読んでおく
第14回 内容 乳児院について 復習 プリントを中心に乳児院の内容をまとめる 第15回 内容 実習希望調査配当資料の提出 予習 核施設の特性を整理してくる 復習 実習で学びたいことを明確にする 第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 復習 プリントを中心に2施設の内容をまとめる 第17回 内容 養護系施設における職員の役割 の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 第18回 内容 実習課題について 復習 プリントを中心に実習課題の音を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 第19回 内容 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて		第 13 回	内容	児童養護施設について				復習	プリン	トを中心に児童養護施設の内容をまとめる
# 15 回 内容 実習希望調査 配当資料の提出								予習	教科書	「乳児院」の章を読んでおく
第15回 内容 実習希望調査 配当資料の提出 復習 実習で学びたいことを明確にする 第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 予習 教科書で2施設の該当の章を読んでおく 復習 プリントを中心に2施設の内容をまとめる 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 第18回 内容 実習課題について 第19回 内容 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて		第 14 回	内容	乳児院について				復習	プリン	トを中心に乳児院の内容をまとめる
復習 実習で学びたいことを明確にする								予習	核施設	の特性を整理してくる
第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 予習 教科書で 2 施設の該当の章を読んでおく 復習 プリントを中心に 2 施設の内容をまとめる 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 第19回 内容 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて		第 15 回	内容	実習希望調査 配当資	料の提出			復習	実習で	学びたいことを明確にする
第16回 内容 母子生活支援施設・一時保護所について 復習 プリントを中心に 2 施設の内容をまとめる 第17回 内容 養護系施設における職員の役割 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて										
第17回 内容 養護系施設における職員の役割 予習 教科書「職員の役割」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に職員の役割の内容をまとめる 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 実習の抱負を考えてくる 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		第 16 回	内容	母子生活支援施設•-	−時保護所につい	いて				
第17回 内容 養護系施設における職員の役割 第18回 内容 実習課題について 第19回 内容 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 第17回 内容 養護系施設におけるオリエンテーションについて 第18回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて										
第18回 内容 実習課題について 予習 教科書「実習課題」の章を読んでおく 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 実習の抱負を考えてくる 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む		第 17 回	内容	養護系施設における恥	戦員の役割					
第18回 内容 実習課題について 復習 プリントを中心に実習課題の内容をまとめる 予習 実習書類の記入と提出 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 予習 教科書「オリエンテーション」の章を読む										
第19回 内容 実習書類の記入と提出 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて		第 18 回	内容	実習課題について						
第19回 内容 実習書類の記入と提出 復習 書類の添削を受けて、訂正をしてくる 第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて										
第 20 回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて 教科書「オリエンテーション」の章を読む		第 19 回	内容	実習書類の記入と提出	Ц					
第20回 内容 実習施設におけるオリエンテーションについて										_
		第 20 回	内容	実習施設におけるオリ	J エンテーション	/について		予習	教科書	・「オリエンテーション」の章を読む
		,,, H	. ,					復習	プリン	トでオリエンテーションの内容をまとめる

## a.t 🗔	45	(+334+20) - HI 7-4 - 4-7-7-23	予習	実習施設の種類について調べてくる				
第 21 回	内谷	美省施設に関する事則学省	復習	プリントを中心に施設の特性をまとめる				
## 00 F	45	tr 70 124 044 2 4	予習	教科書「実習日誌」の章を読んでおく				
第 22 回	内谷	美賀日誌の書さ方	復習	プリントを中心に実習日誌内容をまとめる				
## 00 F	45	実習書類の確認 細菌検査、実習施設に提出するレポートや誓	予習	提出書類の記入及び準備をする				
第 23 回	内谷	約書等確認	復習	書類の確認・実習課題の整理をする				
## 0.4 E	45		予習	実習前の質問事項を確認してくる				
第 24 回	内谷	美省直則指導、各種報告書の準備	復習	実習前課題にとりくむ				
## OF E	45		予習	実習の反省を整理してくる				
弗 25 四	内谷	個人の美省の振り返り	復習	振り返った内容をレポートにまとめる				
年 00 日	+ 42	が、 デス字母の長いといえたこ	予習	グループ内で報告する内容を整理してくる				
弗 20 凹	内谷	グループで美質の振り返りを行う	復習	メンバーの報告内容をレポートにまとめる				
学 97 回	由宏	ガルー デブトア 中羽 中京 の却 生き 春休 アカ は て 気 る	予習	グループの報告内容を準備してくる				
弗 21 凹	內谷	グループことに実質内谷の報音を生体に同じて行う	復習	全グループの報告内容をレポートにまとめる				
年 90 回	由宏	ch 333±v/m = /m nu =c=bk	予習	施設実習のまとめとして学んだことを整理する				
弗 28 凹	內谷	天百計恤、	復習	実習評価・面談を受けて、学習成果を振り返る				
	予習	に要する学習時間:概ね15分を目安とする。 復習に要	要する学	習時間: 概ね30分を目安とする。				
提出物等の	の評価を	実習後の面談により伝える。						
試験期間	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない						
成績評価の	の方法 :	レポート (50%)、課題 (20%)、授業態度 (20%)、実習	書類提出	(10%)				
『保育士養成課程 五訂 福祉施設実習ハンドブック』(喜多一憲、児玉俊郎/監修 吉村美由紀、吉村譲 編 、株式会社みらい)								
なし								
なし								
	試験期間(成績評価の	第 22 回 内容 第 23 回 内容 第 24 回 内容 第 25 回 内容 第 26 回 内容 第 27 回 内容 第 28 回 内容 其 28 回 内容 式験期間における 成績評価の方法: 『保育士養成課程	 第 22 回 内容 実習日誌の書き方 第 23 回 内容 実習書類の確認 細菌検査、実習施設に提出するレポートや誓約書等確認 第 24 回 内容 実習直前指導、各種報告書の準備 第 25 回 内容 個人の実習の振り返り 第 26 回 内容 グループで実習の振り返りを行う 第 27 回 内容 グループごとに実習内容の報告を全体に向けて行う 第 28 回 内容 実習評価、個別面談 予習に要する学習時間:概ね 15 分を目安とする。 復習に要提出物等の評価を実習後の面談により伝える。 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法:レポート(50%)、課題(20%)、授業態度(20%)、実習に保育土養成課程 五訂 福祉施設実習ハンドブック』(喜多一憲、児玉俊郎/監修 	第 21 回 内容 実習施設に関する事前学習 (復習 第 22 回 内容 実習書類の確認 細菌検査、実習施設に提出するレポートや誓 後習 第 23 回 内容 実習書類の確認 細菌検査、実習施設に提出するレポートや誓 予習 後習 第 24 回 内容 実習直前指導、各種報告書の準備 (復習 第 25 回 内容 個人の実習の振り返り (復習 第 26 回 内容 グループで実習の振り返りを行う (復習 第 27 回 内容 グループごとに実習内容の報告を全体に向けて行う 復習 第 28 回 内容 実習評価、個別面談 予習に要する学習時間:概ね 15 分を目安とする。 復習に要する学提出物等の評価を実習後の面談により伝える。 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法:レポート(50%)、課題(20%)、授業態度(20%)、実習書類提出 『保育士養成課程 五訂 福祉施設実習ハンドブック』(喜多一憲、児玉俊郎/監修 吉村:				

	1-	木月から	実習研究Ⅱ	単位数	1	実務経験	+11 11 44		つちゃ	9 ゆう
ンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2225	授業形態	演習		担当教	貝	土屋由	
受業の	保育所知	実習研究	Ⅱは、後期保育所実習	(3年次9月)。	の事前事後持	手導である。事	革前指導で	は、後期の	保育所実習の目的や	·内容を理解すること、
内 容	実習課題	を明確に	すること、指導計画の作	F成や実習に必要	要な実技を確	筆認することを	そ行ってい	く。事後打	指導では、実習の 総	括と自己評価を求め、
	実習報告急	会などの	振り返りの場を通して、	保育についての	の課題を明確	ほにしていく。				
到達目標	1. 実習に	関する必	要な知識と心構えを身に	こつけ、心身とす	もに実習に向]けての準備を	行うことフ	ができる。		
	2. 子どもの	り生活や	遊びに即した指導案を立	工案することがで	できる。					
	3. 実習記録	录を通じ	て、省察や評価をするこ	ことができる。						
	4. 実習をi	通じて、	自己課題を明確にするこ	ことができる。						
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (23)	4⑤)文	化表現学科	()		
受業計画	第1回	内容	 後期実習の目的・内容	の理解			予習		実習の手引き	きを読む
	新 I 凹	1.14	区州天日 07 日 17 日 17 日	· 07.2./it			復習		目的・内容をノー	トに整理する
	第2回	内容	 実習に必要な書類の作	: stb(1)			予習		実習への心構え	えを考える
	第 ∠凹	门谷	大日に必安な音級の日	-1 2 CT			復習		添削された書類	を修正する
	第3回	内容	実習に必要な書類の作	: rtt ②			予習		実習の目的な	き考える
	知る凹	r J 台	スロト必女は音視の竹	· M.E.			復習		添削された書類	を修正する
	第4回	内容	実習課題を明らかにす	· z			予習		実習課題を	考える
	第4 四	Y14	大百味趣を切りかにす	<i>'</i>			復習		実習課題を値	修正する
	第5回	内容	指導案作成上の基本の 指導案作成上の基本の	.T左=刃			予習		指導案作成のプロ	リントを読む
	第 5 凹	四谷	指导来下成工の基本の	/ 拍主前心			復習		学んだことをノー	トに整理する
	第6回	内容	指導案の立案①幼児ク	ニュナ汗動			予習		主活動の内容・教	枚材を考える
	第 0回	四谷	相等条の立条①幼児グ	ノヘエ心勁			復習	3 •	4・5歳の指導案を	を作成する (遊び)
	签7回	由宏	北道安の立安②幼児力	二二十二十二二			予習		生活場面の配原	最を考える
	第7回	内容	指導案の立案②幼児ク	フス生活場囬			復習	3 •	4・5歳の指導案	を作成する (生活)
	第 0日	由宏	北道安の立安②土港 原	カニフナ江科			予習		主活動の内容・教	対材を考える
	第8回	内容	指導案の立案③未満児 	ソフヘエ沿勁			復習	未	₹満児の指導案を作	成する(遊び)
	第9回	中位	北道安の立安の土港 原	カニッナば担る	=		予習		生活場面の配原	また考える
	弗 9 凹	内容	指導案の立案④未満児 	ソフス生活場間	1		復習	未	≒満児の指導案を作	成する(生活)
	签 10 回	由宏	実習に必要な実技の確	:=31			予習	手	≟遊びや紙芝居など	の実技を考える
	第 10 回	内容	美百に必要な美技の作	i nic			復習		実技の練習	をする
	第 11 回	内容	実習記録の実際と方法				予習	美	ミ習記録の書き方の	プリントを読む
	先 11 回	四谷	美自記録の美味と方法	i.			復習		実習記録を書く	練習をする
	第 12 回	内容	 実習内容の振り返りと	± L め			予習		実習の内容を	振り返る
	券 12 凹	Y1台	天自内谷の旅り返りと	4 C W			復習	他の人	の意見を聞き、気つ	ういたことをまとめる
	笠 19 回	内容	宝羽起生合の進備				予習		報告する内容を	を整理する
	第 13 回	rl谷	実習報告会の準備				復習	発	表原稿やパワーポー	イントを作成する
	第 14 回	内容	実習報告会				予習		発表の準備	をする
	卯 14 凹	rl谷	大日刊 口云				復習	他の人	の発表を聞き、気つ	ういたことをまとめる
	第15回	内尔	実習の総括				予習		実習の総括る	き考える
	第 15 回	内容	大日の秘拍				復習	他の人	の意見を聞き、気つ	ういたことをまとめる
		予習	に要する学習時間:	概ね 25 分を目	1安とする。	復習に要	要する学習	習時間:村	既ね 20 分を目安	とする。
課題へのフィ ードバック	評価票に	らとづき	、面談を行う。							
成績評価			定期試験:実施()			生シ (100/)				
教科書			レポート・課題 (60% (実習委員会)、『子ども				設実習<改	訂版>(仮題)』(茗井香保雪	型、大学図書出版)
参考文献			』『保育実習(基本保育							
> / ~ III/								2. 7	IN I A WEET . Mr.	- Allo-disk
注意事項			たり、様々な授業を通し めておくなど、学びに対					-		

科 目 名		教育	相 談	単位数	2	実務経験	₩ 10 ±0.1	かがや たかふみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		ED	U2225	授業形態	講義		担当教员	加賀谷 崇文
授 業 の	らの相談を	を的確に						- 一方で、子どもを正しく理解し、その保護者か までは、特に保護者からの相談をどのように受ける
到達目標	2. 相談の打 3. 他職種と	支法を習	談を受けることができ 得している。 の必要性を理解してい 理解している。					
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科 (1, :	2, 4, 5)文化表	表現学科 ()
授業計画	第1回	内容	教育相談とは				予習	シラバスを読んでおく。
							復習	授業内容を確認する。
I	第2回	内容	保育者と相談				予習	自分が相談を受ける場面を想定しておく。
	77 Z EI	L 1/45	体育者と指数				復習	自分自身の相談スキルを確認する。
	## 0 E	中帝	カニノテン しかか床	+			予習	自分が悩んだときの状態を思い出してみる。
	第3回	内容	クライエント中心療法	E			復習	クライエント中心療法の理論と実践の確認。
							予習	幼少期の体験が心に与える影響を考えてみる。
	第4回	内容	精神分析法 				復習	精神分析理論と実践の確認。
							予習	学習理論を復習しておく。
	第5回	内容	認知行動療法				復習	認知行動療法の理論と実践の確認。
							予習	保育者の専門性と何か考えておく。
	第6回	内容	保育者としての相談	: 専門性を活かす	;			
							復習	実践できるようまとめる。
	第7回	内容	保育者としての相談	: 他機関との連携	隽		予習	地域の相談機関を調べておく。
							復習	実践できるようまとめる。
	第8回	内容	保育者としての相談	: 寄り添う援助			予習	クライエント中心療法を復習しておく。
							復習	実践できるようまとめる。
	第9回	内容	教育相談の枠組み				予習	幼稚園における相談環境を考える。
	20 2 E	L 1/4	教育も改めが計画が				復習	実習先を想定して相談業務をイメージする。
	## 10 □	中帝	フじょのショウス学の	± 1 = 88 → 7 +0 =½			予習	子どもの心理的不適応について調べておく。
	第 10 回	内容	子どもの心理的不適応	いに関する相談			復習	心理的不適応に関する相談技法を確認する。
							予習	子どもの発達理論を確認しておく。
	第11回	内容	子どもの発達に関する	る相談			復習	発達に関する相談技法を確認する。
							予習	
	第 12 回	内容	発達障害に関する相談	炎①(知的障害、	自閉症スペ	(クトラム)	復習	障害児や保護者へのアプローチを確認する。
							予習	ADHD、LDについて確認しておく。
	第 13 回	内容	発達障害に関する相談	炎② (ADHD、LD)			復習	子どもの受け止め方を確認する。
	第 14 回	内容	保護者自身の相談				予習	保護者の悩みを考えてみる。
							復習	保護者の悩みの受けとめ方を確認する。
	第 15 回	内容	現代の子育てと相談				予習	現代の子育てを考えてみる。
							復習	現代の保護者に対する相談を整理する。
		予習	に要する学習時間:	概ね 90 分を目	目安とする。	復習に要	要する学習	時間:概ね90分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	筆記試験	の結果	から、理解の不十分	な点を後日伝	える。			
成績評価			定期試験:実施(○)、					
教科書			筆記試験(90%)、持 育のための相談援助			<u></u> 書院)		
教科書 						-		
	私語は物	古まべて	<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>					
注意事項	471日(子)	よらて	<u> </u>					

科 目 名	幼児教育実習	単 位 数	4	実務経験	担当教員	とねがわ あきひろ
ナンハ゛リンク゛コート゛	EDU2226	授業形態	実習	有	担当教具	利根川 彰 博
授 業 の 存 容 報 達 目 標		子を観察する める。前期実 バ、子どもの 賃任実習を通	、子ども 経習を 2 年 実態に合っ し指導方	の活動に参 F次 11 月に った保育の 去、指導技	加する、 保育 、後期実習を 営みについて 術などを体得し	里解している。
学位授与方針	幼児教育学科()地域保	· 育学科(1,	2, 4, 5)文化表	現学科()
授業計画	前期実習(観察・参加実習) 実習園の概要を知る 実習園の概要を知る 実習園の日課を理解する 配属クラスの子どもの名前を覚える 子どもの遊びに参加する 保育の進め方を観察する 環境構成のあり方を学ぶ 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等 みの一部分を担当する 子どもの興味・関心、思考傾向など子を知る 保育者の職務について学ぶ 前期実習を振り返り自己評価をする 自己課題を明確にし、後期実習にむける	どもの実態	₹	配属クラスとを保かれている。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	後、機能や役割をの特徴をつかみ子でもの特性を把握しまする。 でする。 でする。 ではあかまで指導されて動の部分を担まする。 でする。 責任実習などの指	どもとかかわる 、一人ひとりに合った た 方法を学ぶ 当する 導案を作成し実践する 護者のかかわり方を観 育て支援などについて学ぶ
成績評価教科書参考文献	試験期間における定期試験:実施() 成績評価の方法: 実習園の評価(50 『実習の手引き』(実習委員会) 『幼稚園教育要領解説』(文部科学省、2 実習日誌等、必要書類の提出期限は厳守	%)、実習日誌評 7レーベル館)				
注意事項	※実習を授業の中心に位置づけ	ている実践的	教育から	構成される	5授業科目であ	o5.

科 目 名	幼	児教育	 育実習研究	単位数	1	実務経験							
	-2.					The state of the s	担当教	效員	とねがわ あきひろ ながい 利根川 彰 博・永井 めぐみ				
ナンハ゛リンク゛コート゛		ED	U2227	授業形態	実習				·				
授業の			育実習を効果的に進める										
内 容									成、自己課題の発見等学ぶ範囲も非常に広い。				
				用したドキュメン	ノテーション	/を使用し、幼	か 稚園や保	育者幼	児の実態を具体的理解し、視点をもって実習				
	に臨めるよ												
到達目標			関する基本的事項を理例										
			様子や遊びの実態を理解										
			保育活動、保育内容を理	-									
쓰다는 느 나이		1. 教材研究、指導案を作成することができる。 幼児教育学科 () 地域保育学科 (1 , 2 , 4 , 5) 文化表現学科 ()											
学位授与方針	切児教育:	字科() 地域保	育字科(1, 2	2, 4, 5) 乂化表現:			,				
授業計画	第1回	内容	教育実習の意義・目的	j			予習 海羽		バスを読んでおく				
							復習 予習		留の手引き』を読む。 一 つ計画を確認する。				
	第2回	内容	教育実習のための手続	きき			復習		り計画を確認する。 事類を確認する。				
							復習 予習		骨別を帷部する。 関の一日の生活を調べる。				
	第3回	内容	幼稚園の一日の様子を	ドキュメンテー	・ションから	学ぶ	復習	,,,,,	動の一日の主任を調べる。 ・気付きをまとめる。				
							予習		「				
	第4回	内容	提出書類の作成①—	「学生調査書」下	書き一		復習		- TF版した「音さを用息する。 そでに下書きを提出する				
							予習		の修正内容を確認する				
	第5回	内容	提出書類の作成②―	「学生調査書」清	書一		復習		と作成し提出する。				
							予習)絵本や手遊びを調べる				
	第6回	内容	実習時期の保育や子と	ごもの様子を学ぶ	>		復習		上絵本や手遊びを実践する				
							予習		紹介の方法とグッズを調べる				
	第7回	内容	自己紹介の方法と紹介	トグッズの作成			復習	自己紹	B介グッズを使って練習する				
	<i>t</i>						予習	実習護	果題を考える				
	第8回	内容	実習課題の検討				復習	実習護	果題を整理する				
	毎0日	++	中羽神野のルム				予習	実習護	果題の下書きを作成する				
	第9回	内容	実習課題の作成				復習	実習護	果題の清書を作成する				
	第 10 回	内容	オリエンテーションの)受けち			予習	オリコ	ニンテーションの事前準備をする				
	277 TA ⊞	1147	A J D = D = D = D = D = D	· メリカ			復習	オリコ	ニンテーション報告書を作成する				
	第 11 回	内容	実習日誌の書き方①:	実習園の概況・	環境等		予習	実習日	1誌を確認する				
			,	~ • II III · ~ IMUU	-1278.4		復習	実習園	國の概況・環境等の書き方を確認する。				
	第 12 回	内容	実習日誌の書き方②:	保育の記録			予習		日誌を書く意義について確認する				
							復習)記録の書き方を確認する				
	第 13 回	内容	実習日誌の書き方③:	1日の振り返り	と自己評価	i	予習		日誌を書く目的について確認する				
							復習	_	ン振り返りの書き方を確認する 				
	第 14 回	内容	実習中の諸注意				予習		『の手引き』を読む。 ■ の表は立たが開わる				
							復習		つの諸注意を整理する				
	第 15 回	内容	オリエンテーション執	会告書の作成			予習		ニンテーションの事前準備をする				
							復習		ニンテーション報告書を作成する				
	第16回	内容	実習報告―グループ、	全体—			予習 復習		○振り返りをまとめておく ○様子と照らし合わせる				
	-						復省 予習		の様子と照らし合わせる と振り返っておく				
	第17回	内容	実習自己評価と自己調	果題			復習		で振り返っておく 評価表の作成				
							予習		F価の点検				
	第 18 回	内容	園評価と個別面談				復習		マロッグ できます マロック できます マロック マロック できまる マロック マロック マロー・マン マロック マロック マロック マロック マロック マロック マロック マロック				
				h > /B					習の手引き』を読む。				
	第19回	内容	後期実習の目的・心得	的・心得					いたないできます。 の内容を整理する				
									を作成する				
	第 20 回	内容	後期実習手続きの書類	頁の作成指導:調	査書につい	て	予習 復習		・ 作成し提出する				
							次日	1月首で	LII MA CIMETTI 7 S				

					,								
	省 01 同	内容	宇羽時間し数壮研究	予習	実習時期の保育の流れを確認する								
	第 21 回	四谷	実習時期と教材研究	復習	教材を収集する								
	## 00 E	中位	如八中羽松泽安不休子	予習	教材研究をしておく								
	第 22 回	内容	部分実習指導案の作成	復習	指導案を作成する								
	## 00 E	中位	活動の指導案作成 予習 教材研究をしておく										
	第 23 回	内容	活動の指導条作成 復習 指導案を作成する										
	第04 回	中应	予習 1 日の保育の流れを調べる										
	第 24 回	内容	· 日保育実習指導案の作成 復習 指導案を作成する										
	―――	中应	予習 実習巡回教員への挨拶										
	第 25 回	内容	リエンテーション報告書の作成 復習 オリエンテーション報告書を作成する										
	# oc 🖂	予習 『実習の手引き』を読む											
	弗 26 凹	第 26 回 内容 後期実習の心得 復習 実習中の諸注意を整理する											
	第 07 回	予習 後期実習の振り返りをする											
	第 27 回	内容	実習の振り返り: グループディスカッション 復習 後期実習での学びをまとめる										
	年 00 日	内容											
	第 28 回	门谷	天自報ロ云中側・グルーノことに進める	復習	担当の報告内容を考える								
	第 29 回	内容	実習報告会資料作成:グループごとに進める	予習	担当の報告内容を整理する								
	弗 29 凹	门谷	天自報ロ云貝代FI成・グループことに連める	復習	報告会の資料を作成する								
	第 30 回	内容	実習報告会	予習	報告内容の原稿を作成する								
	界 50 回	门谷	夫自報口云	復習	報告会の感想をまとめる								
		予習に	要する学習時間:概ね 45分を目安とする。 復習に	要する賞	学習時間:概ね45分を目安とする。								
課題へのフィ ードバック	レポート	冷課題に	はコメントを付けて返却する。										
- L/d=== /=	試験期間は	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない										
成績評価	成績評価の方法: レポート・課題 (60%)、授業態度 (40%)												
松利事	『幼稚園教育実習』(浅見均・田中正浩、大学図書出版)												
教科書	『実習の手引き』(実習委員会)												
参考文献	『幼稚園教育要領解説』(文部科学省)、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』(内閣府、文部科学省、厚生労働省)												
分会市伍	事前に十	・事前に十分な準備を行なうことは、子どもや実習園の状況に応じた柔軟な対応を可能にする。受講生には、授業時だけでなく、授業時間外にも											
注意事項	書籍や保育	育雑誌に	目を通し、実践方法を学ぶことが求められる。										

科 目 名	保育・	教職実品	践演習(幼稚園)	単位数	2	実務経験			
ナンハ゛リンク゛コート゛		ED.	 U2228	授業形態	演習		担当教	負	つちゃ いとう とねがわ 土屋・伊藤・利根川
	I						4		
授業の内容	うにする。	主に①		愛情に関する事	項、②社会	性や対人関係			自覚し、教職 生活が円滑にスタートできるよ F項、③幼児理解や学級経営に関する事項、④
到達目標	2. 他の当	学生との	して、教職生活について ディスカッションなどを などを通じて、今日的訳	≥通じて、視野を	:広げて子と		-	ること:	ができる。
学位授与方針	幼児教育	学科 ()地域保	育学科(②④②	う) 文化	表現学科())	
授業計画	第1回	内容	オリエンテーション((履修カルテの訂	1入)		予習		シラバスを読み、授業計画を把握する。
	第 1凹	1.14	7 7 7	(7(女)シ/・/ マクロ	17 ()		復習	1	授業の評価方法や注意事項を確認する。
	第2回	内容	子どもの権利に関する	5条約① 「知る	う」・「読む」	「使いこな	予習		子どもの権利条約の経緯を調べる。
	界 2 凹	內谷	す」				復習		子どもの権利条約の条文に目を通す。
	答り同	内容	子どもの権利に関する	る条約② 子ど	もに伝わる	俳句を作る	予習	注	目したい子どもの権利条約を3つ挙げる。
	第3回	门谷	【グループワーク、発	表】			復習	他	グループの発表を聞き、意見をまとめる。
			子どもの権利に関する	(条約③) 実習付	k験に基づき	事例を作成	予習		実習体験に基づき事例を考えてくる。
	第4回	内容	する (ポスター)	//k//// // // // // // // // // // // //	rixicas > c	711C111A	復習	事例	と子どもの権利条約とのつながりが説明でき
							予習		ているかを見直す。 発表の練習をする
	第5回	内容	子どもの権利に関する	条約④ 【ポス	ター発表、	前半】	復習		発表を聞き、意見をまとめる
							予習		発表の練習をする
	第6回	内容	子どもの権利に関する	条約⑤ 【ポス	ター発表、	後半】	復習		発表を聞き、意見をまとめる
							予習		どのような保育事故があるのか調べる。
	第7回	内容	保育の質を考える①	保育事故、映像	いら学ぶ		復習		保育事故について意見をまとめる。
							予習	子	どものケガが起こる場面・場所を考える。
	第8回	内容	保育の質を考える② 理【グループワーク】	子どものケガ・	事故への対	応と安全管	復習		ものケガが起こる場面・場所を整理する。
			保育の質を考える③	フじょのケガ・	事せ。のき	rt 1. か入佐	予習		発表の準備をする。
	第9回	内容	理【発表】	丁とものグル・	争联、WX	ルと女王官	復習		発表を聞き、意見をまとめる。
							予習	講座	区内容について配布されたプリントを読む。
	第 10 回	内容	現職の先生による講座	<u> </u>			復習		講座の内容をまとめる。
							予習		理想の園について環境や内容を考える。
	第11回	内容	理想の園を考える①	コンセプトを考	える		復習		グループで話し合った内容を整理する。
			畑相の国 たおきての	コンナプリア目	ウボナチン	加去中時間	予習		/セプトに基づき文献や保育実践例を探す。
	第 12 回	内容	理想の園を考える③ を調べる	コンセノトに差	とづさ 人脈へ	保育美践例	復習		調べた文献を読み、整理する。
							予習		発表する内容を考える。
	第 13 回	内容	理想の園を考える④	発表準備			復習	発表	そ内容を振り返り、追加する内容を考える。
							予習	, 4.0	発表の練習をする。
	第 14 回	内容	理想の園を考える⑤	【発表】			復習		発表を聞き、意見をまとめる。
							予習	贈	業生活のあり方について意見をまとめる。
	第 15 回	内容	授業全体のまとめと振	り返り			復習	1144.	授業で学んだことを整理する。
		7 .7	L 圏に要する学習時間 :	概わ 95 分を l	目安とする	復習に		羽時間	引: 概ね20を目安とする。
課題へのフィ	•話] 会!		および方向性について助		->-1'a	0 KH(C)	ヘノップ	다 ~ 기 IF	N. Manago CHAC/100
ードバック			いてコメントする。	ч					
			定期試験:実施()	±3 / (○) 1 :	tal.)				
成績評価			定期試験: 美胞 () 課題 (60%)、発表			%)			
教科書	なし	·//16.		(0 0 70)、戊戌未	·心及(IU	/0/			
参考文献	授業で紹介する。								
注意事項			や考えを聞き、自分の考	きえと相対化する	らことで、学	びを深めてほ	しい。	(土屋	15・伊藤 15・利根川 15)

科 目 名		保育村	目談支援	単 位 数	1	実務経験	Les Marie	,, _□	いとう あきよし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S2229	授業形態	演習		担当教	双貝	伊藤 明 芳			
授業の内容	て助言や援内容は多岐	助指導にわた	をおこなう実践活動であ る。これからの保育者に	っる。背景に発達 には保護者の心へ	をや環境の要へのサポート	更因があると推 、もより意識的	推測される かに求めら	子ども れるよ	上の問題について、その望ましい解決に向け の問題行動から保護者の養育不安まで、相談 うになる。本講義では、保育相談支援の基礎 安定と成長にもアプローチしたいと考えてい			
到達目標	2. 保育相認	炎支援の	談支援を行なう意義を の具体的な方法を理解します。 相談者の心に寄り添う。	実践できる。		なう心を養っ ⁻	ている。					
学位授与方針	幼児教育等	学科 ()地域保	新学科 (1,4	, 5)文化表現	見学科 ()			
授業計画	第1回	内容	1. イントロダクショ 保育相談支援とは何か				予習 復習	-	ベスを読み、授業計画を把握する。 内容と評価方法について理解する。			
	第2回	内容	2. 体験から学ぶ相談		+ 1.Va±67		予習		-ルプレイの意味と意義を調べる。			
	第3回	内宏	ロールプレイ(1) [相]				復習 予習		D感想をまとめる。 -ルプレイの意味と意義を調べる。			
	舟 3 凹											
			3. 保育相談支援実践	の基本と応用			予習	相談に	こついて調べる。			
	第4回	内容	相談の基礎(1) [概要]				復習		の概要について理解し整理する。			
	第5回	内容	相談の基礎(2) [実践	へのヒント]			予習		民践について調べる。			
							復習		つ実践について理解し整理する。			
	第6回	内容	相談のための理論の活	·用			予習 復習		理論について調べる。 つ理論と活用について理解し整理する。			
							予習		マセスメントについて調べる。			
	第7回	内容	相談のための心理アセ	スメント			復習	心理フ	アセスメントについて理解し整理する。			
	第8回	内容	相談のプロセス				予習	相談の)プロセスについて調べる。			
	毎 0凹	门谷	作成のプロセス				復習	相談に	プロセスについて理解し整理する。			
	第9回	内容	相談の技法				予習	相談の)技法について調べる。			
	ял э 🖂	1 3/11	相談の政協				復習	相談技	支法について理解し整理する。			
	第 10 回	内容	4. 事例から学ぶ保育	相談支援			予習	登園沒	もりについて調べる。			
),, 10 Li	1 3.11	[登園渋り等]				復習	本事例	引からの学びを整理する。			
	签 11 回	中虚	子どもの心の発達・心	の問題(1)			予習	逸脱行	f動について調べる。			
	第 11 回	内容	[逸脱行動等]				復習	本事例	削からの学びを整理する。			
			子どもの心の発達・心	の問題(2)			予習	養育る	で 安について調べる。			
	第 12 回	内容	[養育不安等]				復習	本事例	引からの学びを整理する。			
			子どもの心の発達・心	の問題(3)			予習	保護者	その心について調べる。			
	第 13 回	内容	[保護者の心]				復習	本事例	削からの学びを整理する。			
	第 14 回	内容	5. 保育者の心の健康	を育む			予習 復習		健康について調べる。その心の健康の育みについて理解し整理する。			
							予習		後全体の学びと疑問点を整理する。			
	第 15 回	内容	まとめと今後へのアド	バイス			復習)実践活用について考察をする。			
	予習に要する学習時間: 概ね 60 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 60 分を目安とする。											
課題へのフィ ードバック	受講学生に	対して、	、講義内容、試験のフィ	ードバックをお	sこなう。	<u>-</u>						
成績評価	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない											
/2人/15月11 Щ	成績評価の方法: 筆記試験 (60%)、授業態度 (40%)											
教科書	須永進(編)(2013). 事例で学ぶ保育のための相談援助・支援~その方法と実際 同文書院											

参考文献	講義の際に随時紹介する。
	講義を中心におこなう。実際の事例などをあげ、受講生にわかりやすい内容を心がけたい。その他、ロールプレイ等も取り入れ、相談等の体験
注意事項	的な学習もおこないたい。相談を受けて人に関わるとき、保育者には人間的かつ専門的な総合力が必要になる。そこで、受講者には積極的に授
	業に参加し、自ら学び考える意欲を持つことが求められる。

科目名	地域	子 育	て支援論	単位数	2	実務経験	+n /l/ +z	4. P	つちやゆう とねがわあきひろ
ナンハ゛リンク゛コート゛		SW	S2228	授業形態	講義		担当教	双 貝	土屋由・利根川 彰 博
授業の内容	より地域	に根差		慮しなければ	ならない。		_	/	よが始まってからある程度の時間がたち、 となって実際の支援活動を企画・運営す
到 達 目 標	2. 二歳3. 子育	・三歳て支援		り方を学ぶこと る。 案を行い、受診	とができる	協力し合い			重営することができる。
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	育学科(2,	3, 4,	5) 文化:	表現学科	. ()
授業計画	第1回	内容	オリエンテーション				予習	シラ	バスを読み、授業計画を把握する。
	第1四	四谷					復習	授業の	の評価方法や注意事項を確認する。
	## 0 E	中体	十極に動力をはっいる	の芸田			予習	要領	・指針の子育て支援を確認する。
	第2回	内容	支援活動内容について	. 少說明			復習	子育	て支援の考え方について整理する。
	## o =	-1		M.3.I.O. NE. J.			予習	大学の	の HP から過去の活動を確認する。
	第3回	内容	親子活動内容について	. の検討①:過去	の店動内容		復習	活動	内容のイメージをまとめる。
							予習	活動の	のねらいを考え、意見をまとめる。
	第4回	内容	親子活動内容について	「の検討②:活動	りのねらい		復習	ねらい	いに沿った活動案を考える。
							予習	活動	期間・回数・時期について意見をまとめる。
	第5回	内容	親子活動内容について	「の検討③:活動	期間の検討	+	復習		の時期に沿った活動案を考える。
							予習		組みたい主活動をまとめる。
	第6回	内容	親子活動内容について	の検討④:主活	動案の検討	·	復習		内容を踏まえ主活動案を考える。
							予習		動の具体的な計画を立てる。
	第7回	内容	親子活動内容について	の検討⑤: 主活	動案の決定				
							復習		した主活動に関する資料を収集する。
	第8回	内容	親子活動内容について	の検討⑥:活動	担当決め		予習		したい活動について意見をまとめる。
							復習		する活動の計画を立案する。
	第9回	内容	親子活動内容について	「の検討⑦:各回]の検討		予習	各回	の活動の詳細を考える。
							復習	各回	の活動内容を検討する。
	第 10 回	内容	親子活動内容について	*の検討®・各回	1の決定		予習	各回	の活動内容の実施時期を考える。
	N1 10 E	1 3.11	796 J 10 397 J 10 (C) 7	. *************************************	1+> DCAL		復習	実施	時期を踏まえた活動内容を検討する。
	第 11 回	内容	親子活動の広報に関す	- z l ->+			予習	過去	の広報活動を確認する。
	第11回	1.14F	枕丁伯野の近報に関り	公(実計)			復習	広報注	活動の方法を確認する。
	## 10 E	44	19 7 7 7 7 7 8 9 8	1.16-			予習	過去の	のポスター・チラシを確認する。
	第 12 回	内容	ポスター、チラシの製	ŧ1'F			復習	ポスタ	ター・チラシを作成する。
							予習	過去の	の配布先・配布方法を確認する。
	第 13 回	内容	ポスターの掲示、チラ	ンの配布			復習	配布	先と調整を行う。
							予習	絵の	具遊びに必要な素材を確認する。
	第 14 回	内容	親子活動準備①:教材	†研究(絵の具遊	ÉU)		復習	模擬的	制作を振り返り、素材や手順を検討する。
							予習		活動に必要な環境を確認する。
	第 15 回	内容	親子活動準備②:教材	研究(製作活動	h)		復習	模擬	活動を振り返り、環境や手順を検討する。
							予習	指導	案の作成方法を確認する。
	第 16 回	内容	親子活動準備③:指導	享の作成			復習		する活動の指導案を作成する。
							予習		動に必要な教材を確認する。
	第 17 回	内容	親子活動準備④:教材	 準備			復習		動に必要な教材を収集する。
							予習		動に必要な教材を収集する。 の活動に必要な素材や環境を確認する。
	第 18 回	内容	直前準備						
							復習		当日の担当と役割を確認する。
	第 19 回	内容	親子活動①:自己紹介	、室内遊び			予習		に必要な素材や環境を確認する。
							復習		の流れや注意事項を振り返り、共有する。
	第 20 回	内容	前回の活動振り返りと	次回の活動計画	「の確認①		予習	参加	者の様子を振り返り、意見をまとめる。
							復習	次回	の活動の役割と流れを確認する。

	## 04 =		如子子系(《 441/67年)	-	予習	活動に必要な素材や環境を確認する。							
	第 21 回	内容	親子活動②:製作活動	í	復習	活動の流れや注意事項を振り返り、共有する。							
	## aa 🗆	土皮	~	2	予習	参加者の様子を振り返り、意見をまとめる。							
	第 22 回	内容	前回の活動振り返りと次回の活動計画の確認②	í	復習	次回の活動の役割と流れを確認する。							
	## aa 🗆	土皮	和 7 7 4 4 0 7 1 4 4 4 4 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	ż	予習	活動に必要な素材や環境を確認する。							
	第 23 回	内容	親子活動③:運動遊び	1	復習	活動の流れや注意事項を振り返り、共有する。							
	## a. I =		40 c 7 4 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	ż	予習	参加者の様子を振り返り、意見をまとめる。							
	第 24 回	内容	前回の活動振り返りと次回の活動計画の確認③	1	復習	次回の活動の役割と流れを確認する。							
	## of [HIZYELO MAR BANKAN	ż	予習	活動に必要な素材や環境を確認する。							
	第 25 回	内容	親子活動④:絵の具遊び	1	復習	活動の流れや注意事項を振り返り、共有する。							
	## 00 F		40 0 7 4 10 10 10 10 10 0 7 4 3 17 0 7 4 3 0	ż	予習	参加者の様子を振り返り、意見をまとめる。							
	第 26 回	内容 前回の活動振り返りと次回の活動計画の確認④ 復習 次回の活動の役割と流れを確認する。											
	## of [土皮	予習 活動に必要な素材や環境を確認する。										
	第 27 回	内容	親子活動⑤:製作活動 復習 活動の流れや注意事項を振り返り、共有する ・										
	## aa 🗆	土皮											
	第 28 回	内容	前回の活動と全体計画の振り返り	1	復習	活動の全体を振り返り、意見をまとめる。							
	年 90 日	由宏	かに中に向ける辛日大松	-	予習	次年度への引き継ぎ事項や意見をまとめる。							
	第 29 回	内容	次年度に向けた意見交換	í	復習	次年度に向けて資料を作成する。							
	## DO EI	土皮	214	2	予習	子育て支援のあり方について意見をまとめる。							
	第 30 回	内容	まとめ	í	復習	活動で学んだことを整理する。							
		予習	に要する学習時間:概ね60分を目安とする。	復習に要す	る学習	習時間:概ね 120 分を目安とする。							
課題へのフィ	話し合い	ハの内容	および方向性について助言する。										
ードバック	活動の	振り返り	において、活動内容および参加態度についてコメン	、する。									
- (本年) (本	試験期間	こおける	定期試験:実施()する/(○)しない										
成績評価	成績評価の	成績評価の方法:授業態度 (100%)											
教科書	なし	なし											
参考文献	なし	なし											
沙本市在	・20名	・20名までの受講とする。											
注意事項	活動の	実施時期	方法については、前年度までの取り組みを踏まえて	て授業時に検討	する。	(土屋 30・利根川 30)							

科目名		カウン [.]	セリング論	単位数	2	実務経験	担当教員	かがや たかふみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		CL	P2221	授業形態	講義		担目教員	加賀谷 崇 文
授業の内容	如何に聴き	き、如何		そこで本授業でに		折やロジャース	べなどのカウン	宝要なことは、悩んでいるクライエントの話しを ・セリング理論を取りあげ、実習を交えながら、 ・ルパーの資格受験対策も行う。
到達目標	2. 実際にf 3. ピアヘノ	図んでい レピング	の技法を習得している。 る人の相談相手になる の理論を理解している。 を行うことができる	ことができる				
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保	:育学科 (2,:	3,5) 文化	表現学科()	
授業計画							予習	教科書 p. 16−21 を読んでおく。
	第1回	内容	カウンセリングの定i	義			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	 教科書 p. 10−15 を読んでおく。
	第2回	内容	構成的グループエン	カウンター			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p. 16-21 を読んでおく。
	第3回	内容	現代社会とカウンセ	リング			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p. 22-32 を読んでおく。
	第4回	内容	カウンセリングと近	接領域			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p33-39, 46-51 を読んでおく。
	第5回	内容	ピアヘルピングの基準	本			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p. 33-45 を読んでおく。
	第6回	内容	リレーションのつく	り方			復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p. 33-45 を読んでおく。
	第7回	内容	問題の把握				復習	授業で扱った内容を覚える。
							予習	教科書 p. 52-64 を読んでおく。
	第8回	内容	援助法について				-	
							復習	授業で扱った内容を覚える。
	第9回	内容	問題の解決法				予習 復習	教科書 p. 65-97 を読んでおく。
							-	授業で扱った内容を覚える。
	第 10 回	内容	青年期の諸問題				予習	
							復習	授業で扱った内容を覚える。
	第11回	内容	グループの動かし方				予習	教科書 p. 122-142 を読んでおく。
							復習	授業で扱った内容を覚える。
	第 12 回	内容	ゲシュタルトセラピ-	_				ゲシュタルトセラピーとは何か調べておく。
							復習	ゲシュタルトセ理論を再確認する。
	第 13 回	内容	論理療法				予習	論理療法とは何か調べておく。
							復習	論理療法理論を再確認する。
	第 14 回	内容	ロールプレイ				予習	ロールプレイの設定を考えておく。
							復習	相談実践場面を考える。
	第 15 回	内容	保育者とカウンセリ	ング			予習 復習	ここまでの授業内容を振り返っておく。 保育現場での相談全般を考える。
		 予習	<u>.</u> に要する学習時間:	概ね 90 分を目	国安とする			間: 概ね90分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	授業を理解		るか、常に質問を行っ			, KG10-2	· \ • \ □ \ □ \ □ \ □ \ □ \ □ \ □ \ □ \ □	
成績評価			定期試験:実施()					
教科書			ンドブック』(日本教育 ークブック』(日本教育					
参考文献	なし							
注意事項	ピアヘルノ	パー資格	受験希望者は必ず受講	 すること。				
								- 1

科 目 名	親	子	関係論	単	位	数	2	実務経験	TH 710 +	7. 🗆	かみしま ひろこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		СН	S22210	授	業形態	Ė	講義		- 担当都 -	女員	上 島 浩子
授業の内容			れあい」を伝える。 める援助ができる [‡]				背景や産後の	の母親や家族 <i>の</i>	の支援の重	[要性に	こついて理解する。ベビーマッサージ指導を通
到達目標	2. ベビー	ーマッサ	親子関係の支援のよう ージの利点や効果の ージの手技の指導の	こついて訳	説明でき	きる		いる			
学位授与方針	幼児教育	学科() 地址	成保育学	科 (3, 4	.)文化:	表現学科()		
授業計画			オリエンテーショ	ン、ベビ	·ーマッ	ッサー	・ジとは、お	る人形の扱い	予習	シラ	バスを読んでおく
	第1回	内容	方						復習	このラ	科目で習得すべき内容を理解する
			産後の母親の身体	後の母親の身体的・心理的・社会的変化、ベビーマッサー 予習 動画を見てベビーマッサージのイメージをつかむ							
	第2回	内容	ジの準備						復習	産後の	の母親の変化についてレポートにまとめる
									予習	動画	「脚のマッサージ」を見て練習
	第3回	内容	ベビーマッサージ	の歴史、	脚のっ	マッサ	ージ		復習	脚の	マッサージの指導ができるよう練習
									予習	動画	「お腹のマッサージ」を見て練習
	第4回	内容	ベビーマッサージ	を始める	時期、	お腹	[のマッサー	-ジ	復習	お腹の	
									予習		オイルの種類について調べる
	第5回	内容	植物オイルについ	て、タッ	チの選	皇いを	感じるペア	プワーク	復習		ワークの感想をレポートにまとめる
									予習		「腕のマッサージ」を見て練習
	第6回	内容	赤ちゃんの皮膚の	ちゃんの皮膚の特徴、腕のマッサージ							ルパッチテストの台本を作成
											子の絆」とはどのようなものか考える
	第7回	内容	自律神経とホルー	·ン、「親·	子の絆	」に	ついて		予習 復習		子の絆」について考えをレポートにまとめる
									予習		「胸のマッサージ」を見て練習
	第8回	内容	「身体の声を聴く	」こと	(ペアリ	フーク)、胸のマ	ッサージ	復習		な対象の「身体の声を聴く」課題レポート
			赤ちゃんの発育・	双法し ヘ	· L.·	7 H	3% 3E rt	107 #-	予習		「背中のマッサージ」を見て練習
	第9回	内容	がらやんの光月	光達と	, <u> </u>	ィック	一ク、月寸	-07 4 9 9 —			では、
				- 2 1 6	11.	15.00	. J. 스 M ALE	1 (18 u P	復習		
	第 10 回	内容	地域支援における			ーシの	化芸的効果	E (1) N-1	予習		「顔のマッサージ」を見て練習
			ワーク)、顔のマ	ッサーン					復習		のマッサージ指導ができるよう練習
	第11回	内容	地域支援における	ベビーマ	・ッサー	- ジ講	摩内容の組	日み立て方	予習		地域等の地域支援プログラムを調べる
									復習		グラムを考えてレポートにまとめる
	第 12 回	内容	デモクラス発表	ベビーマ	/ッサ-	-ジの	利点・効果	<u>+</u>] ①	予習	発表	
									復習		の感想をレポートにまとめる
	第 13 回	内容	デモクラス発表	ベビーマ	/ッサ-	-ジの	利点・効果	<u>+</u>] 2	予習	発表	
									復習		の感想をレポートにまとめる
	第 14 回	内容	集団・幼児期にお	ける「触	いるこ	_と」	について		予習		者として子どもに触れる場面を考える
									復習	保育	者として子どもに触れる際の配慮をまとめる
	第 15 回	内容	参観日等への応見	」、「絵本	タッチ	」(発	表)		予習	使用	する絵本を選ぶ
									復習	仕事	等にどのように活かしていくかまとめる
		予習り	こ要する学習時間	: 概ね	90分	を目	安とする	。復習に弱	要する学	習時間]:概ね90分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	作成したい	/ポート	にコメントを行う。	実技部分	分は次回	回にク	・ ループで写	実技チェックを	:行う。		
成績評価			定期試験:実施(レポート・課題)、実技(20)%)、授業	美態度	(30%)
教科書	『ベビーマ	マッサー	ジテキスト講義編』	『ベビー	マッサ	ージ	テキスト実	技編』(JAB	BC日本べ	ビー&	チャイルドケア協会)
参考文献	『子供の	「脳」は	肌にある』(山口創	、光文社	新書)						
注意事項	グループリ	フークや	意見の発表など積材	返的な態度	までの気	受講を	・望みます。				

科 目 名		福祉加	拖設の現状	単位数	2	実務経験	扣水杯	かたがい	はるお
ナンハ゛リンク゛コート゛		SWS	S22211	授業形態	講義		担当教员	片貝	晴夫
授 業 の 内 容	ある。そ を行って	こいるの	用者は施設でどの。	ような生活を	こし、将来	医自立して生	E活を行う	ために保育士や職	(成人施設を含む) で 裁員はどのような支援 担しながら実践の場で
到達目標	2. 各福	ā祉施	の入退所に関わる! 没の支援内容につい の職員として支援の	ハて説明する	ことがて	ぎきる。		支援について説明	子することができる。
学位授与方針	地域保育	学科(1 • 4 • 5)						
授業計画	//r 1 🖂	4.5	社会的養護が必要な	子どもの現状	及び福祉施	設はどのよ	予習	ンラバスを読んでおく	
	第1回	内容	うな役割を担ってい	るか			復習	この科目で修得すべき	内容を理解する
	<i>t</i> -t		福祉施設の入所から	退所までの手約	売きおよび	措置機関で	予習	#置について調べる	
	第2回	内容	ある児童相談所等の	役割			復習 -	子どもの人権について	まとめる
			乳児院の現状と課題	及び子どもた	ちの生活と	保育士の役	予習 等	礼児院について調べる	
	第3回	内容	割・具体的な愛着関	係の形成方法			復習	愛着関係についてまと	める
			児童養護施設の現状	と課題及び保育		や被虐待児	予習 亻	保育士の役割について	調べる
	第4回	内容	への支援・自立に向	けた支援のあり	の方		復習	自立に向けた支援のあ	り方についてまとめる
			情緒障害児施設の現	状と課題及び	呆育士の役	割と家族支	予習		で調べておく
	第5回	内容	援のあり方				復習		る
			児童自立支援施設の	現状と課題及	び入所児童	の事例から	予習 /		調べる
	第6回	内容	非行と虐待の関係に	ついて検証する	3		復習		いてまとめる
			母子生活支援施設の	現状と課題及	び事例を通	して保育士	予習	母子生活支援施設につ	いて調べる
	第7回	内容	の役割と支援のあり	方を考える			復習(
			障害児(者) 施設の		ド障害児 (者	新) の自立と	予習	章害児(者)施設につ	いて調べる
	第8回	内容	社会参加について事	例を通して考え	える		演習	章害児(者)の支援の	あり方をまとめる
			児童発達支援施設の	現状と課題及で	び施設内で	の訓練や保	予習!	見童発達支援センター	について調べる
	第9回	内容	育士の役割を理解す	·る			復習(保育士の役割ついてま	とめる
			里親制度の現状と課		児の増加と	里親制度の		里親制度について調べ	
	第10回	内容	意義ついて事例を通		, , , , , , ,		-		
			企業主導型保育園の		び保育環境	と保育者の		企業主導型保育園につ	
	第11回	内容	期待や不安	71 / C 1/(CE)X	0 11111110	C //// L ·		望ましい保育環境につ	
			小規模保育園や夜間	保育園の現状	と課題及び	子どもの登		小規模保育園・夜間保	
	第12回	内容	達と保育環境につい			1 5 0 42 76		保育士が抱える課題に 保育士が抱える課題に	
			福祉施設の倫理及び		での休罰事	例を通して		子どもの権利ノートに	
	第13回	内容	子どもの人権や権利		- ' IT PV Ŧ	,,		本罰の防止策をまとめ	
			認可外保育施設の現		民間事業者	参入に伴う		忍可外保育施設につい	
	第 14 回	内容	認可外保育施設の増			ジハにボノ		事故防止についてまと	
			社会福祉法人の意義			直理 重組刑		社会福祉法人について	
	第 15 回	内容	の違い	及び五六江里に	九王 こ 中 勿り	水柱里优土		土会福祉法人の公共性	
		子,双1	 こ要する学習時間: #	乗わりり公を F	日生しする	治羽に西	L	時間:概ね90分を	
課題へのフィードバック		こレポー	- メ ケッ・	〒う			() JTH	N [R] . MAGO O) E	IACT W.
成績評価	成績評価		去: レポート・調				%)		
教科書	なし								
参考文献	その都度	で提示 つ	する						
注意事項	授業中、	スマ	よはバッグ等に保 ^を	管する					

科 目 名	ţ	也 域	福	祉	単位数	2	実務経験	+u // **	4.0	あきやま ひろこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		SW	S2221	2	授業形態	講義		· 担当教	人員	秋 山 展子
授業の内容	本講義で	は地域福	祉の発展	表過程を踏まえ	ながら、将来の原	展望を示し、	社会福祉に必	・ 要な知識	を学ぶこと	: を目的としている。
到達目標	2. 行政紀	組織と民	間組織の	考え方とシスプログ制を理解し の課題を理解し		い る。				
学位授与方針	幼児教育	デ 学科()地域保	育学科(:	1, 5)文化表現	学科()	
授業計画						<u> </u>		予習	シラバス	を読んでおく
	第1回	内容	新しい	社会福祉シス	テム			復習	この科目	で習得すべき内容を理解する
								予習	教科書「	子ども支援」の章を読んでおく
	第2回	内容	地域福	福祉の基本的な:	考え方			復習	プリント	を中心に子ども支援についてまとめる
								予習	教科書「	教育と福祉制度」の章を読んでおく
	第3回	内容	地域福	福祉の主体と福	祉教育			復習		を中心に福祉制度についてまとめる
								予習		児童・地域福祉」の章を読んでおく
	第4回	内容	行政組	1織と民間組織	の役割と実際			復習		を中心に地域組織についてまとめる
								予習		相談援助」の章を読んでおく
	第5回	内容	コミコ	ニティソーシ	ャルワークと専門	引職の役割		復習		を中心に相談援助についてまとめる
								予習		地域福祉理解」の章を読んでおく
	第6回	内容	住民の)参加と方法				復習		を中心に地域福祉理解の内容をまとめる
								予習		接施設について理解を深める
	第7回	内容	地域子	で育て支援の施	学んだことを整理する					
								復習 予習		ことをレポートにして提出
	第8回	内容	地域子	一育て支援の課	題			復習		を整理する
								予習		地域福祉関連機関」の章を読んでおく
	第9回	内容	地域に	おける社会資	原			復習		を中心に関連機関についてまとめる
								予習		ボランティア」の章を読んでおく
	第10回	内容	社会資	¥源の活用・調	整			復習		を中心にボランティアについてまとめる
								予習		民生委員」の章を読んでおく
	第11回	内容	民生委	き員とは						を中心に民生委員についてまとめる
								復習		
	第 12 回	内容	地域に	こおける福祉サ	ービスの実際			予習		の福祉サービスを調べる
								復習		
	第 13 回	内容	日本の	地域福祉に影	響を与えた海外⊄	り考え方		予習		祉サービスの章を読んでおく た中文に短れば、バスの中宮をましばる
								復習		を中心に福祉サービスの内容をまとめる
	第 14 回	内容	福祉に	こよるまちづく	りとソーシャルフ	アクション		予習		地域ケア」の章を読んでおく
								復習		を中心に地域ケアの内容をまとめる
	第 15 回	内容	これま	こでのまとめ				予習		プリントの内容を整理する
		L	 	~ W. == - :	limit 3 23 3		/677	復習		をまとめて、学習成果を振り返る
					概ね 90 分を目		復習に望	要する学習	当時間:村	既ね 90 分を目安とする。
課題へのフィ	・小テス	トを行い	、試験征	後に解答を示し	、解説をおこな	ō.				
ードバック	・提出物質	等につい	て確認を	と行う。						
成績評価) する/ (0) 1		,			
	成績評価の	の方法:	筆記詞	式験 (50%)、	課題 (20%)、	授業態度	(30%) ※請	義の中で	必要に応じ	じて小テストをおこなう。
教科書	『子育て	とケアの	原理』(髙橋貴志監修、	望月雅和編著、	北樹出版)				
参考文献	なし									
注意事項	なし									

科 目 名		保育的	記経営論	単 位 数	2	実務経験	扣火粉号		いのう	けいこ
ナンハ゛リンク゛コート゛	゛リンク゛コート゛		SWS22213		講義		担当教員	X 具	伊能	恵子
授業の内容			ということは、保育実 品質」の考え方を獲得				う さいう真	理を理解す	する。そのために、	経営の条件、経営者の
到達目標	2. 保育施設 3. 自分の良	設を経営 見さを発	経営者としてばかりで する観点から、保育実 見し、職場で輝く働き 心構えを習得できる	践をみがいていく						
学位授与方針	幼児教育	学科(1 · 2 · 3 · 4 · 5	· 6 · 7) 地	域保育学科	(1 • 2 •	3 · 5)	文化表現	学科(1・2・	3 • 4)
授業計画	第1回	内容	保育所経営の条件						を読んでくる 一歩シートをまと&	かる
	第2回	内容	価値を生み出す保育所経営活動						条件を考えると方針を考える	
	第3回	内容	保育所におけるリーダーシップ						シップとは何かを着質と認識をまとめる	
	第4回	内容	保育所における社会的責任						任とは何かを考える 守らせたい倫理観る	
	第5回	内容	保育業界市場の理解と対応						とはどんなものかる	
	第6回	内容	保育所戦略の策定と展開					保育所と	はどんな所かを考え	える
	第7回	内容	保育士の能力向上					保育士に	必要な能力を考える	3
	第8回	内容	保育所の能力向上					人材育成	とは何かを考える質向上の必然性を言	· ·
	第9回	内容	保育現場という職場環境					職場とは	何かを考える ミュニケーションを	
	第 10 回	内容	保育価値創造のプロセス					子ども、	保護者、保育士の関	関係性を考える
	第 11 回	内容	情報マネジメント					保育に必	要な情報とは何かを	と考える
	第 12 回	内容	保育所経営活動結果分析				予習 復習		何かを考える の視点をまとめる	
	第 13 回	内容	人事・労務管理①:自己啓発						とは何かを考える を行いまとめる	
	第 14 回	内容	人事・労務管理②:自己育成						とは何かを考える を行いまとめる	
	第 15 回	内容	経営するということ	けるということ					はどうあるべきかま ことをまとめる	考える
		予習り	こ要する学習時間:	概ね90分を目	目安とする。	復習に要	要する学	習時間:村	既ね90分を目安	ことする。
課題へのフィ ードバック	予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 毎授業ごとの課題、レポートにコメントし返却する									
成績評価	試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(100%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度(%)									
教科書	なし									
参考文献	『日本経営品質賞アセスメント基準書』(日本経営品質委員会)日本経営品質学会機関紙 『社会福祉施設・事業者の為の経営ハンドブック』(東京都社会福祉協議会)									
注意事項	毎授業に課題提出を求める為、出席は必須である。									

【地域保育学科】

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

(シラバスリンク:新カリキュラム)

https://www.akikusa.ac.jp/akitan/wordpress/wp-

content/themes/akikusaTheme/assets/pdf/ch_syllabus_2020.pdf#pagemode=bookmarks

				_ 1 1 0	
	科目名	単位数	授業形態	担当教員	シラバスページ
1	保育所実習 I	2	実習	土屋由	70
2	施設実習	2	実習	秋山展子	本年度配当無し
3	保育所実習II	2	実習	土屋由	本年度配当無し
4	児童館実習	2	実習	秋山展子	71
5	教育実習 I	2	実習	利根川彰博	76
6	教育実習II	2	実習	利根川彰博	本年度配当無し
	計	12			

(シラバスリンク:旧カリキュラム)

https://www.akikusa.ac.jp/akitan/wordpress/wp-

content/themes/akikusaTheme/assets/pdf/ch_syllabus_2020_old.pdf#pagemode=bookmar

ks

	科目名	単位数	授業形態	担当教員	シラバスページ
1	保育所実習 I	2	実習	土屋由	本年度配当無し
2	施設実習	2	実習	秋山展子	31
3	保育所実習II	2	実習	土屋由	32
4	児童館実習	2	実習	秋山展子	本年度配当無し
5	幼児教育実習	4	実習	利根川彰博	37
	計	12			

注)「実務経験のある教員等による授業科目」とは、担当する授業科目に関連した実務経験を有している者が、その実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的教育を行っている授業科目を指す。実務経験があっても、担当する授業科目の教育内容と関わりがなく、授業に実務経験を活かしているとは言えない場合は対象とはならないことに注意すること。また、必ずしも実務経験のある教員が直接の担当でなくとも、例えば、オムニバス形式で多様な企業等から講師を招いて指導を行う場合や、学外でのインターンシップや実習等を授業の中心に位置付けているなど、主として実践的教育から構成される授業科目もこれに含む。必修科目、選択科目又は自由科目の別を問わない。